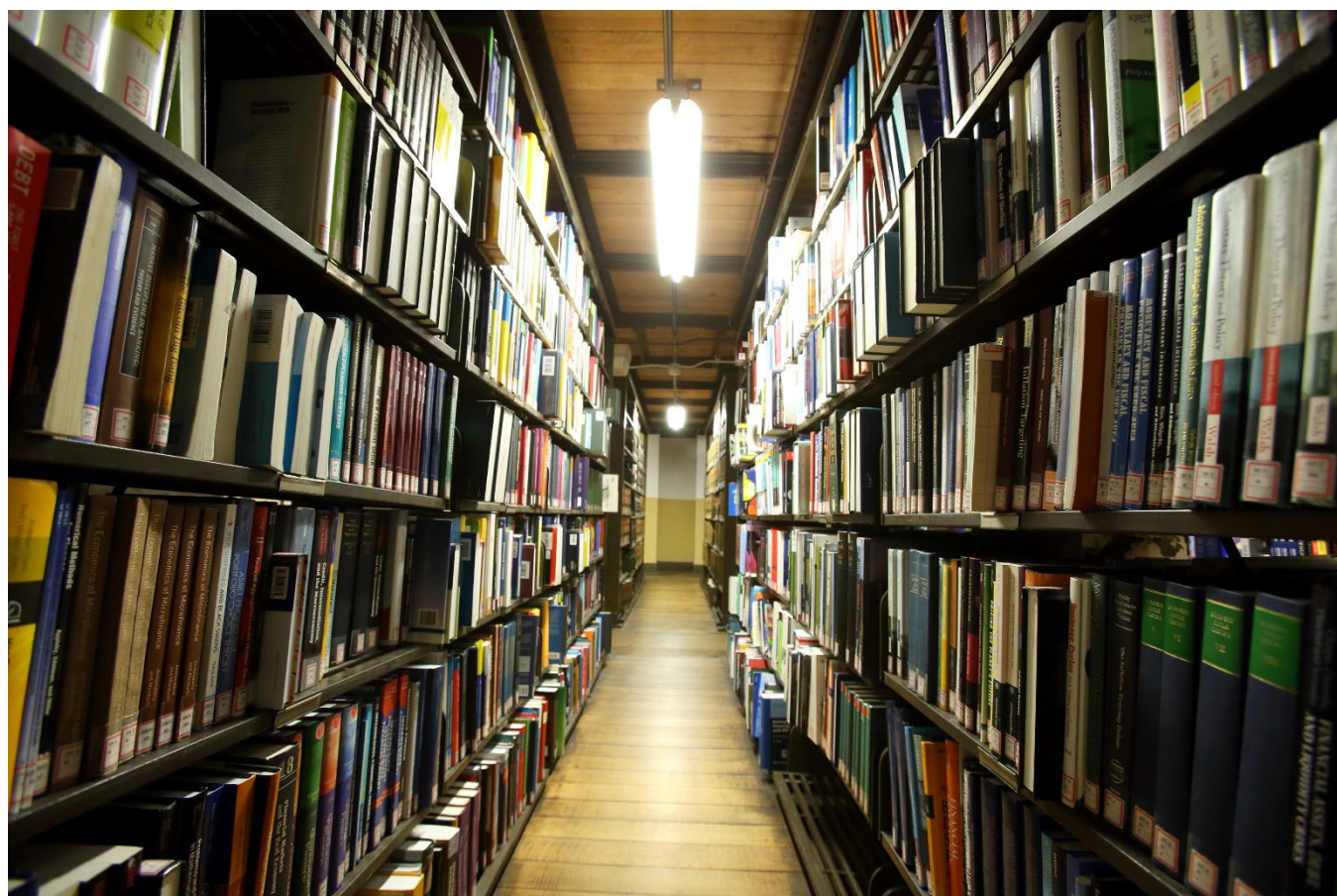


# 神戸大学データ資料集2024 【抜粋版】

—データと資料が語る神戸大学の今の姿—



神戸大学データ資料集は、データを通して本学の特徴や状況を客観的な視点で把握することを目的に作成しています。過去からの推移や他大学との比較により、神戸大学の歩みや現状が分かりやすくまとめられています。

※他大学との比較では、国立大学法人運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」において、規模や組織体制の観点から設定されたグループのうち、グループ④及び⑤に属する、本学を含む**17大学で比較**を行っています。

【参考】

#### グループ④

主として、卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする国立大学のうち、指定国立大学

東北大学、筑波大学、東京大学、東京医科歯科大学、東京工業大学、一橋大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学

#### グループ⑤

主として、卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする国立大学

北海道大学、千葉大学、東京農工大学、金沢大学、神戸大学、岡山大学、広島大学

## 目次 ー抜粋版ー

### 概要

1.概要・ランキング	… 1
------------	-----

### 教育

2.学生数★	… 3
3.学部一般選抜志願状況★	… 4
4.入学状況 -学部-★	… 5
5.入学状況 -大学院-★	… 6
7.進路・就職状況★	… 7

★：Power BIツールを用いて、  
詳細なデータを閲覧可能です。

### 研究

11.国際的な研究論文	…10
12.科学研究費	…12
13.日本学術振興会特別研究員	…13
14.研究プログラムの採択状況	…14
15.研究業績に関する主な受賞	…15

### 産学官連携

16.産学官連携状況	…16
------------	-----

完全版はウェブサイトで見ることができます。

### 国際

20.留学	…18
21.海外大学との交流状況	…19
22.外国人教員・研究者等交流状況	…20

### 教職員

27.教員	…22
-------	-----

### 財務

29.財務	…24
-------	-----

神戸大学 データ資料集

検索



# 1. 概要・ランキング

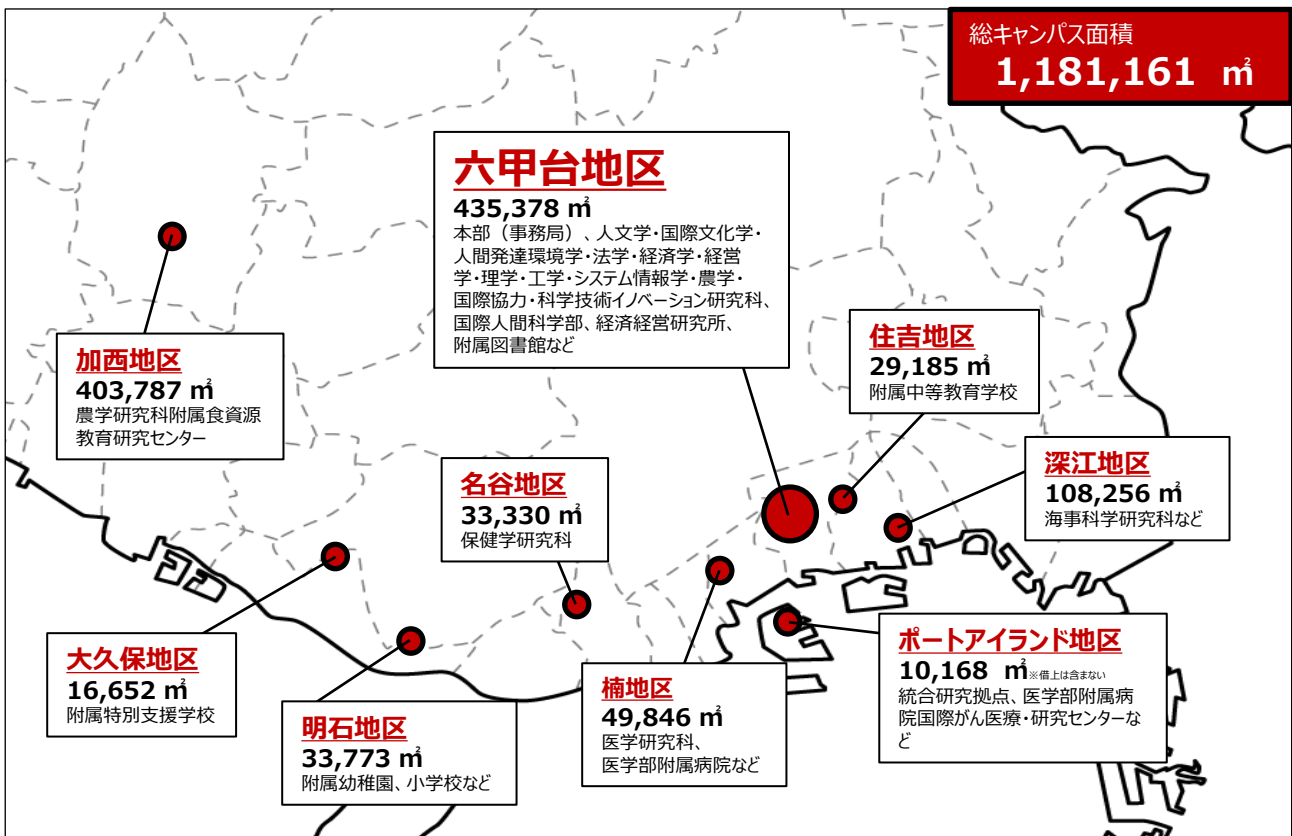
## 1-1 神戸大学の概要

2024年5月1日現在

区 分		入学定員 (※1)	入学者数	総定員	在籍者数 (男性数/女性数)	
学生等数	学部	2,670	2,713	10,639	11,460 (7,344/4,116)	
	大学院	修士課程・博士課程前期課程	1,310	1,225	2,586	2,641 (1,748/893)
		博士課程・博士課程後期課程	423	335	1,321	1,578 (1,034/544)
		専門職学位課程	149	159	378	320 (230/90)
	合計	4,552	4,432	14,924	15,999 (10,356/5,643)	
	外国人留学生数	学部生 (内数)		大学院生 (内数)	研究生等	計
			108	891	308	1,307 (666/641)
附属学校	学級数		在籍者数 (※2)			
	45		1,287 [19]			
区 分		教員数 (※4)	附属学校教諭	その他職員数	計	
教職員数		1,575 (承継内1,200)	111	2,659	4,345	
	女性教職員数	322	48	1,959	2,329	
	女性比率	20.4%	43.2%	73.7%	53.6%	
予算規模		2024年度 約802億円 (うち運営費交付金等 約207億円)				

※1：入学定員は編入学定員を含む。 ※2：在籍者数の[ ]は、帰国子女数を内数で示す。  
 ※3：教職員数は休職者を含む。 ※4：教員数は役員を含む。

### 主要キャンパス



学外オフィス等 [国内] 神戸大学東京オフィス  
 [海外] 包括的海外拠点：神戸大学ブリュッセル拠点(ベルギー)、神戸大学北京拠点(中国)、神戸大学シアトル拠点(アメリカ合衆国)  
 海外拠点：神戸大学ポーランド拠点、神戸大学/パベシュ・ポヨイ大学国際協力センター(ルーマニア)、ハノイ神戸大学連絡拠点(ベトナム)、  
 神戸大学・北京外国語大学国際共同研究拠点(中国)、神戸大学・上海交通大学文理融合国際共同研究拠点(中国)

# 1-3 神戸大学の位置

## 1-3-2 17大学間の比較

大学名	入学定員	学部数
大阪大学	3,252	11
東京大学	3,060	10
京都大学	2,823	10
九州大学	2,549	12
<b>神戸大学</b>	<b>2,530</b>	<b>10</b>
北海道大学	2,528	12
東北大学	2,417	12
広島大学	2,386	10
千葉大学	2,317	10
岡山大学	2,222	11
筑波大学	2,141	9
名古屋大学	2,107	9
金沢大学	1,836	4
東京工業大学	1,108	6
一橋大学	955	5
東京農工大学	821	2
東京医科歯科大学	276	2

(2024)

### 大学院

大学名	入学定員	入学定員 (M)	入学定員 (D)	入学定員 (P)	大学院数
東京大学	5,099	2,970	1,719	410	15
京都大学	3,798	2,353	1,111	334	18
大阪大学	3,041	2,038	923	80	15
東北大学	2,749	1,861	768	120	19
九州大学	2,718	1,799	779	140	15
筑波大学	2,582	1,905	611	66	7
名古屋大学	2,455	1,673	732	50	13
北海道大学	2,392	1,649	643	100	21
東京工業大学	2,151	1,544	567	40	6
<b>神戸大学</b>	<b>1,882</b>	<b>1,310</b>	<b>423</b>	<b>149</b>	<b>15</b>
広島大学	1,624	1,119	455	50	5
千葉大学	1,379	993	326	60	7
岡山大学	1,126	789	268	69	9
金沢大学	962	660	272	30	8
一橋大学	788	452	138	198	6
東京農工大学	776	590	146	40	4
東京医科歯科大学	359	131	228	-	2

(2024)

## 1-3-3 世界ランキングによる比較

QS社・世界大学ランキング

順位	大学名	世界順位
1	東京大学	32
2	京都大学	50
3	東京工業大学	84
4	大阪大学	86
5	東北大学	107
6	名古屋大学	152
7	九州大学	167
8	北海道大学	173
9	早稲田大学	181
10	慶應義塾大学	188
11	筑波大学	377
<b>12</b>	<b>神戸大学</b>	<b>465</b>
13	広島大学	474
14	一橋大学	539
15	立命館大学	641-650

(2024-2025)

QS社・アジア大学ランキング

順位	大学名	アジア順位
1	東京大学	21
2	京都大学	23
3	東北大学	25
4	東京工業大学	30
5	名古屋大学	32
	大阪大学	
7	九州大学	34
8	北海道大学	35
9	慶應義塾大学	48
10	早稲田大学	51
11	筑波大学	63
<b>12</b>	<b>神戸大学</b>	<b>76</b>
13	広島大学	96
14	一橋大学	143
15	立命館大学	144

(2024-2025)

上海交通大学・世界大学学術ランキング

順位	大学名	世界順位
1	東京大学	28
2	京都大学	45
3	名古屋大学	101-150
4	東京工業大学	151-200
5	北海道大学	201-300
	九州大学	
	大阪大学	
	東北大学	
	筑波大学	
10	慶應義塾大学	301-400
11	沖縄科学技術大学院大学	401-500
12	広島大学	501-600
	<b>神戸大学</b>	
	岡山大学	
	大阪公立大学	
	東京医科歯科大学	

(2024)

THE誌・世界大学ランキング

順位	大学名	世界順位
1	東京大学	28
2	京都大学	55
3	東北大学	120
4	大阪大学	162
5	東京工業大学	195
6	名古屋大学	201-250
7	九州大学	301-350
8	北海道大学	351-400
	筑波大学	
10	東京医科歯科大学	401-500
11	広島大学	601-800
	順天堂大学	
	慶應義塾大学	
	<b>神戸大学</b>	
	会津大学	

(2024-2025)

THE誌・アジア大学ランキング

順位	大学名	アジア順位
1	東京大学	5
2	京都大学	13
3	東北大学	20
4	大阪大学	28
5	東京工業大学	29
6	名古屋大学	41
7	九州大学	52
8	北海道大学	79
9	筑波大学	82
10	東京医科歯科大学	90
<b>11</b>	<b>神戸大学</b>	<b>140</b>
12	広島大学	147
13	順天堂大学	159
14	慶應義塾大学	164
15	東京農工大学	176

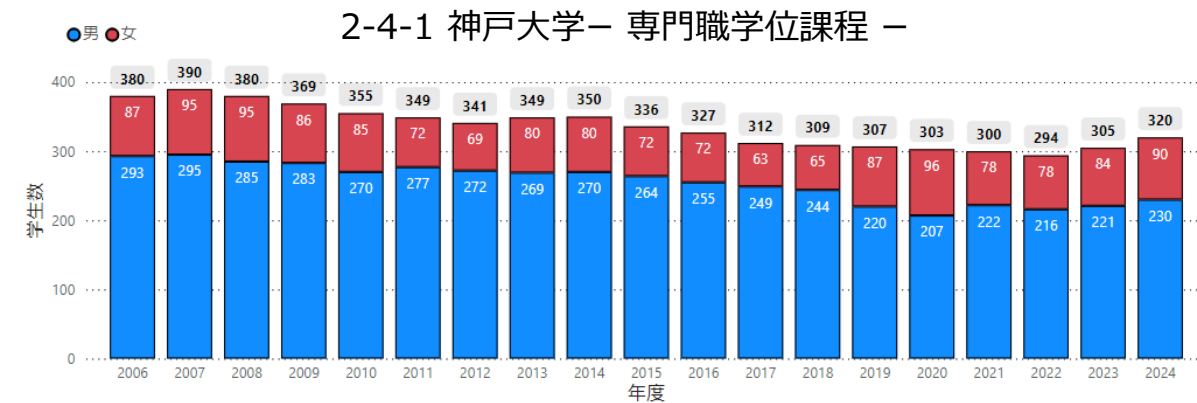
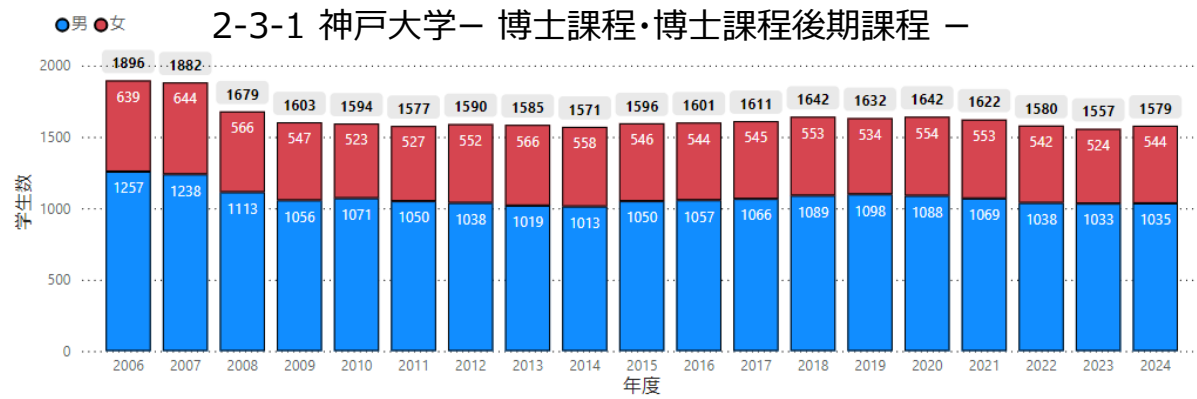
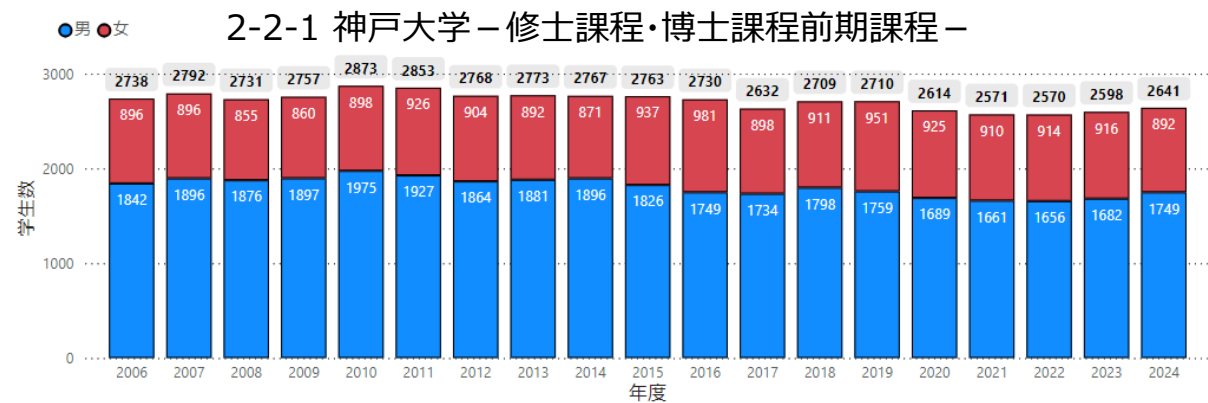
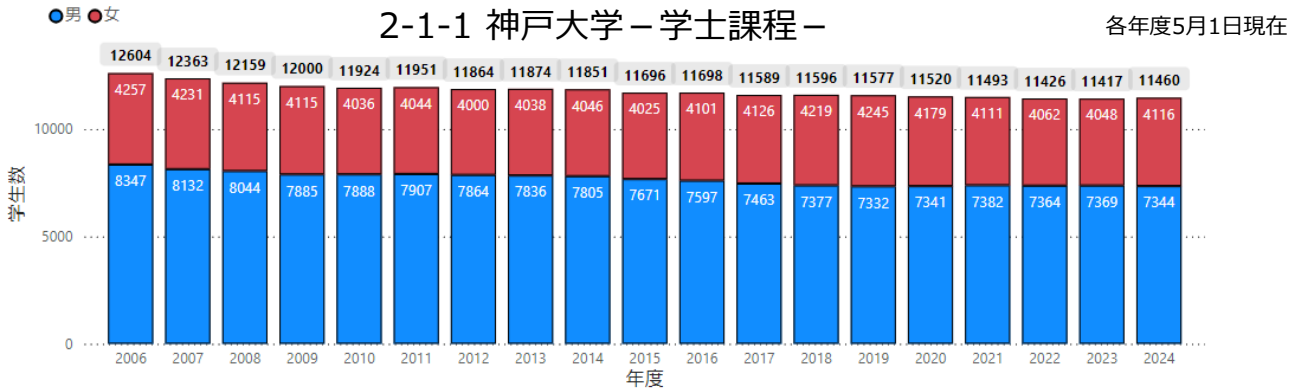
(2024)

出典:各発表機関ウェブサイト  
 ※「-」についてはその順位グループに属していることを示している。  
 (例:「201-300」は、201位から300位のグループ)



## 2. 学生数

### 2-1,2,3,4 学生数の推移



2-1-1～2-4-1詳細はこちら（学部別・研究科別で閲覧可能）  
 URL:<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/2/>



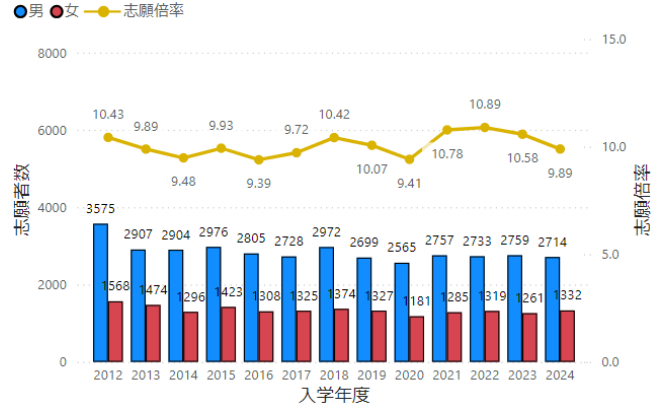
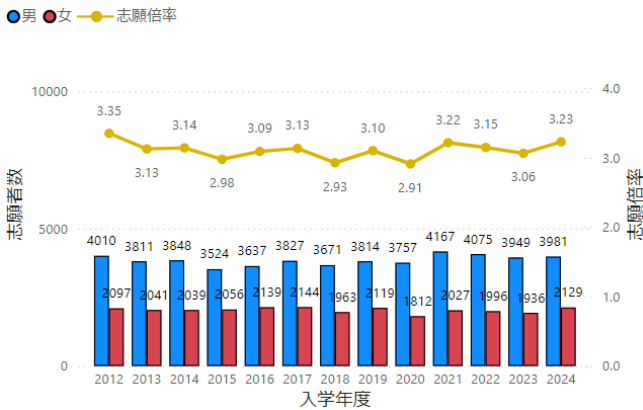
# 3. 学部一般選抜志願状況

## 3-2 学部一般選抜志願状況（日程別・男女別推移）

- 志願倍率は各学部で毎年上下しているが、全体では、前期日程（3-2-1）は3倍程度、後期日程（3-2-2）は10倍程度の志願倍率で推移している。
- 特に2024年度入試では、工学部の前期日程、医学部保健学科の後期日程が2012年度以来最高となった一方、国際人間科学部の前期日程、海洋政策科学部の後期日程は低水準であった。
- 志願者の男女比については、年度によってやや差があるものの、概して2対1の割合で推移している。

3-2-1 前期日程（1,892名）

3-2-2 後期日程（409名）



詳細はこちら（学部別・入試日程別で閲覧可能）  
URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/3-2/>



※（ ）書きは各日程の2024年度募集人員

## 3-3 17大学の志願状況・入学定員

3-3-1 17大学の状況（2023年度入試）

大学名	北海道	東北	筑波	千葉	東京	東京 医科歯科
募集人員	2,392人	1,691人	1,473人	2,069人	2,960人	217人
志願者数	9,808人	5,246人	5,558人	10,507人	9,306人	1,030人
志願倍率	4.1	3.1	3.8	5.1	3.1	4.7
合格者の入学率	95.4%	95.8%	95.5%	90.4%	99.5%	91.1%

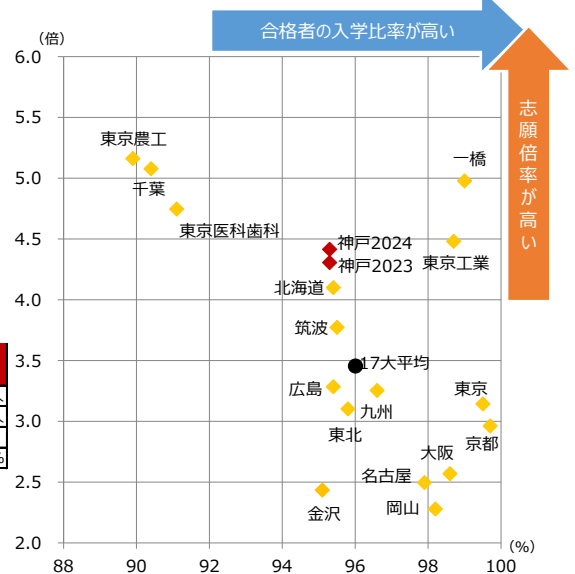
大学名	東京農工	東京工業	一橋	金沢	名古屋	京都
募集人員	724人	930人	880人	1,537人	1,736人	2,642人
志願者数	3,737人	4,167人	4,380人	3,742人	4,334人	7,827人
志願倍率	5.2	4.5	5.0	2.4	2.5	3.0
合格者の入学率	89.9%	98.7%	99.0%	95.1%	97.9%	99.7%

大学名	大阪	神戸	岡山	広島	九州	17大学平均	(参考) 神戸2024
募集人員	2,878人	2,301人	1,494人	2,012人	2,238人	1,775人	2,301人
志願者数	7,398人	9,905人	3,405人	6,609人	7,285人	6,132人	10,156人
志願倍率	2.6	4.3	2.3	3.3	3.3	3.5	4.4
合格者の入学率	98.6%	95.3%	98.2%	95.4%	96.6%	96.0%	95.3%

出典（募集人員・志願者数・志願倍率）：令和5年度国公立大学入学者選抜確定志願状況，文部科学省HP  
出典（合格者の入学率）：朝日大学ランキング2025

3-3-2 17大学の状況（2023年度入試）相関図

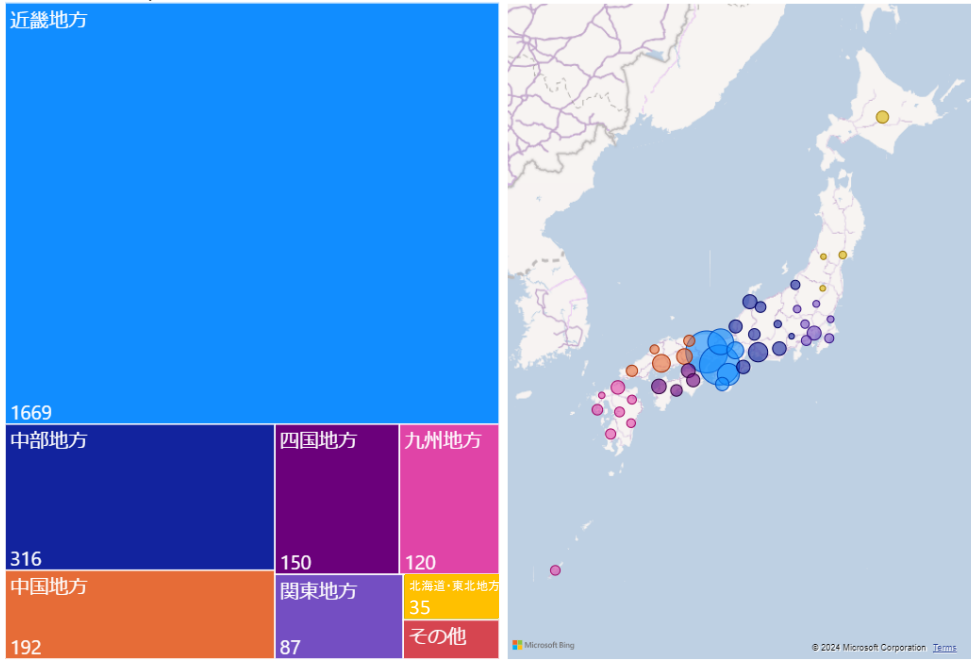


# 4. 入学状況 - 学部 -

## 4-1 出身高校の所在地別入学者状況

○ 神戸大学では入学者は中部地方以西を中心に全国に広く分布している。特に近畿地方の高校出身者がおよそ3分の2を占めており、その詳細を見ると7割以上が大阪府または兵庫県に所在する高校の出身者である。

### 4-1-1 神戸大学 (2024年)

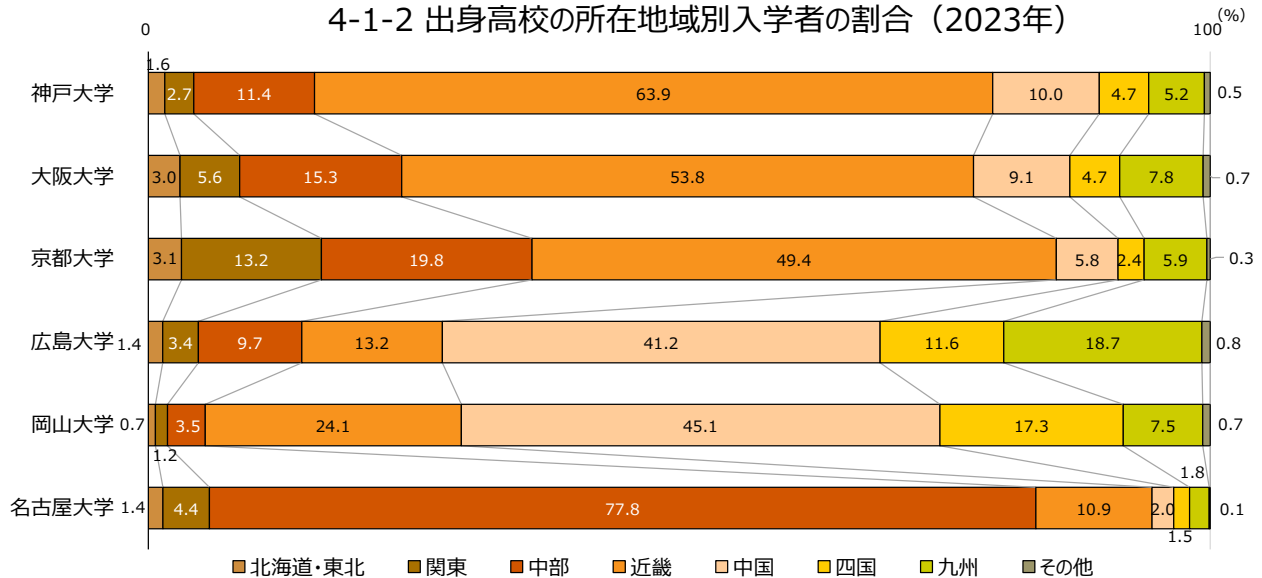


詳細はこちら (年度別・学部別で閲覧可能)

URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/4-1/>



### 4-1-2 出身高校の所在地域別入学者の割合 (2023年)



- 【北海道・東北地方】北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県
- 【関東地方】群馬県、茨城県、千葉県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県
- 【中部地方】新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、山梨県、岐阜県、愛知県、静岡県、三重県
- 【近畿地方】滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 【中国地方】鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 【四国地方】徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- 【九州地方】福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- 【その他】外国の学校等

出典：大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報「(8-G) 出身高校の所在地域別入学者数」

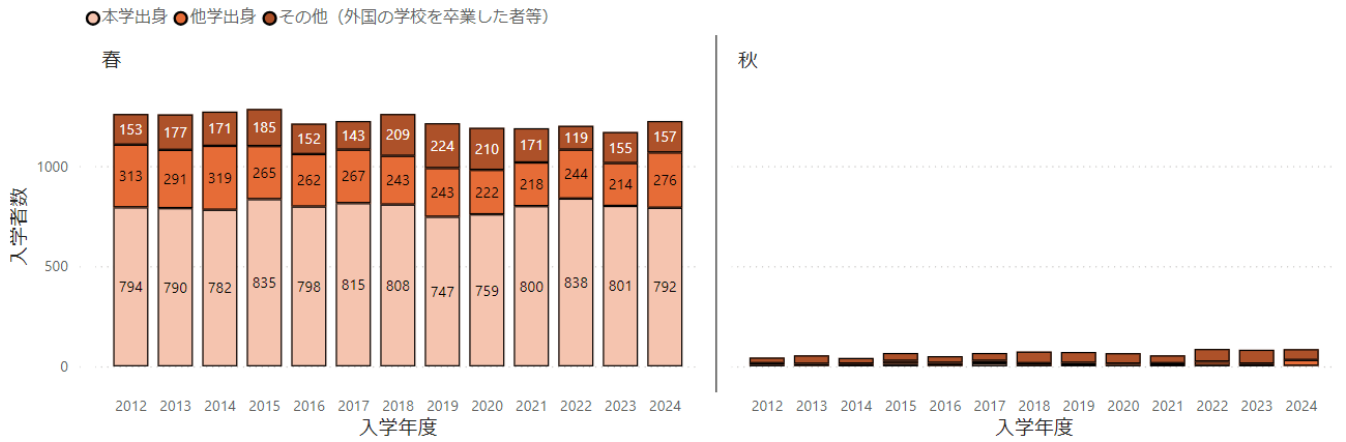
※小数第二位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が100%にならないものもある。

# 5. 入学状況 — 大学院 —

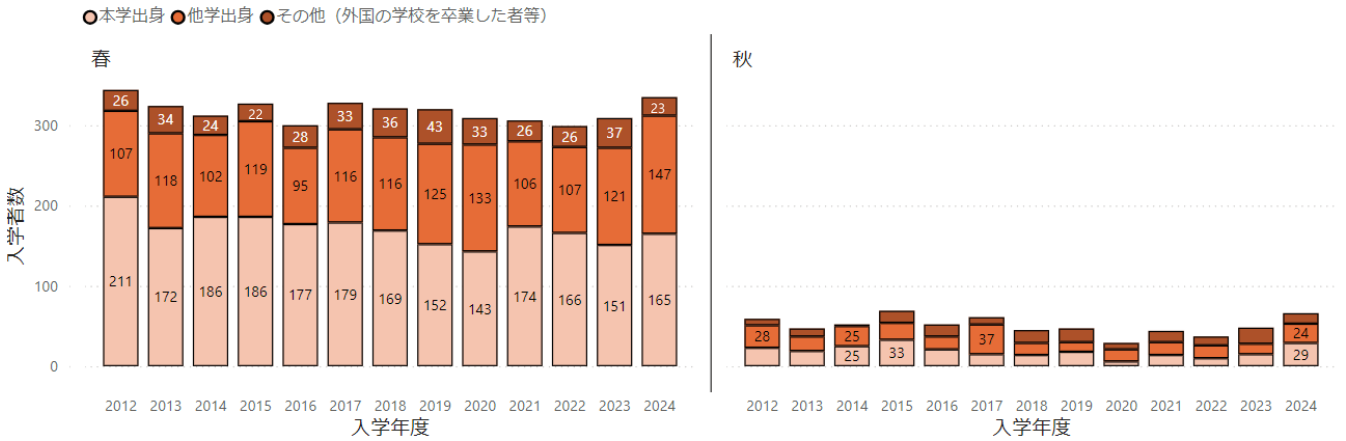
- 博士課程前期課程・修士課程において、自然科学系の研究科は、本学出身の学生がそのまま進学するケースが多いが、人文科学系、社会科学系及び医学系の研究科においては、多くの他学出身者が入学している傾向が見られる。
- 博士課程後期課程においては、研究科によりばらつきはあるが、入学者の半数以上を本学出身の学生が占める研究科が多い。また、工学研究科や国際協力研究科は秋入学で比較的多くの学生を受け入れている。

## 神戸大学

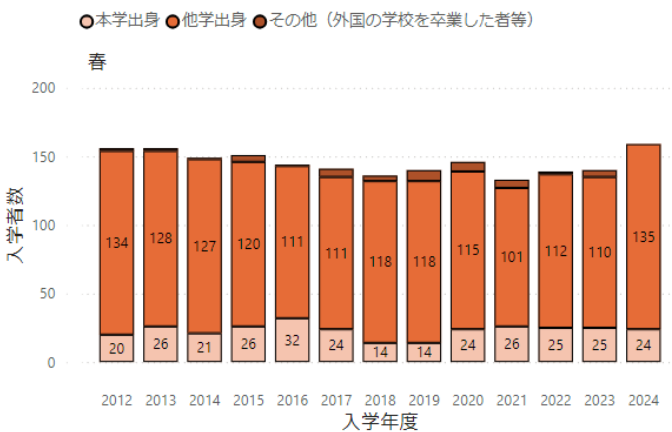
### 5-1 博士課程前期課程・修士課程



### 5-2 博士課程後期課程・博士課程



### 5-3 専門職学位課程



5-1～5-3詳細はこちら（研究科別で閲覧可能）  
 URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/5/>





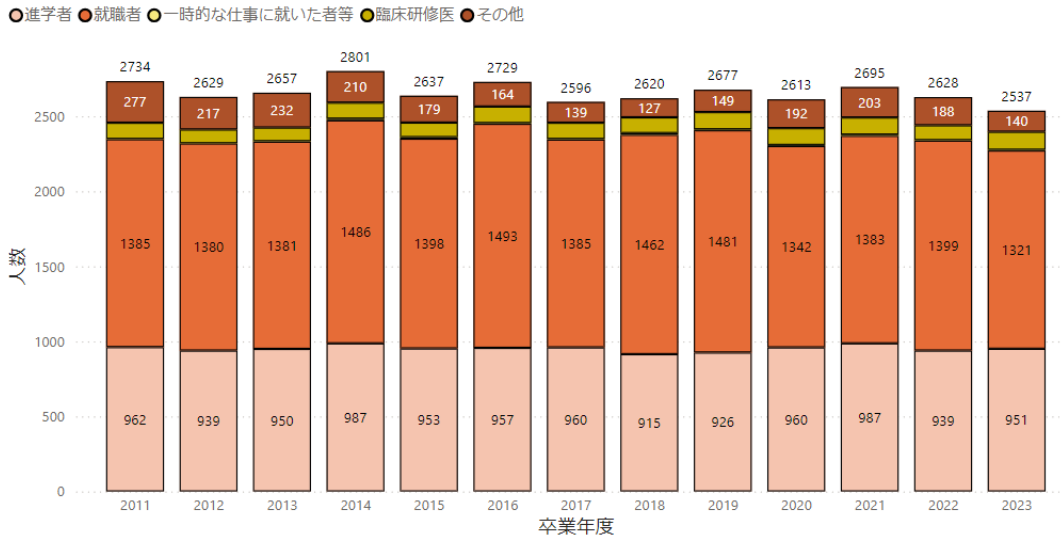
# 7. 進路・就職状況

## 7-1 学士課程卒業生の進路・就職状況

- 文科系の学部においては就職する学生の割合が高く、理科系の学部においては医学部を除き、進学する学生が多い。
- ほとんどの学部で、進学者・就職者の割合に大きな変化はないが、医学部保健学科では進学者の割合が上昇している。

※各年度、卒業直後の進路・就職状況である。  
 ※「進学者」には「専修学校・外国の学校等に入学した者」を含む。  
 ※「進学者のうち就職している者」は「進学者」としてカウントし、「就職者」には含まない。  
 ※「その他」には「就職準備中の者」、「進学準備中の者」を含む。

7-1-1 神戸大学

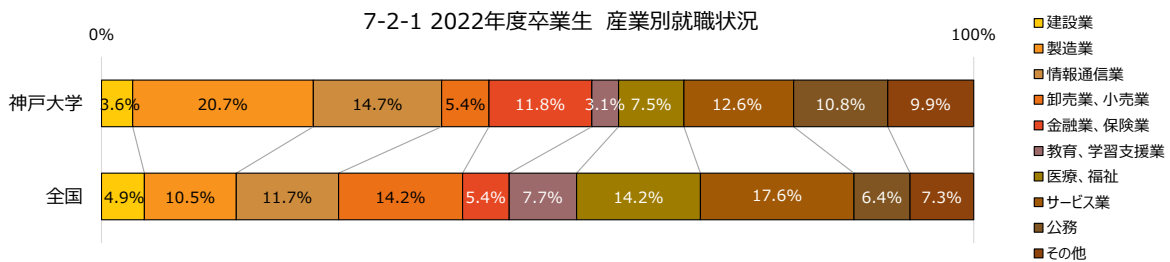


7-1-1詳細はこちら（学部別で閲覧可能、Power BIツールのグラフは全課程共通）  
 URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/7/>

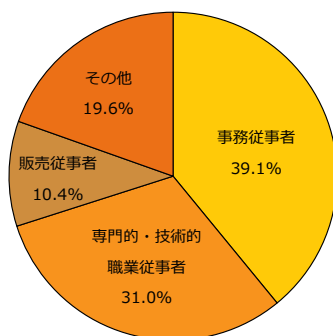


## 7-2 学士課程卒業生の産業別・職業別就職状況

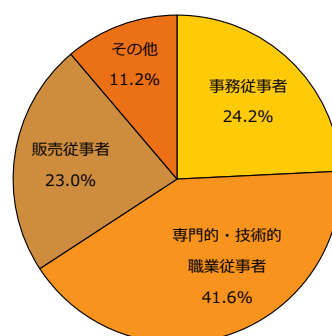
- 全国と比較して、産業別では「製造業」、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「公務」に就職している割合が高い。



7-2-2 職業別（神戸大学）



7-2-3 職業別（全国）



出典：文部科学省 学校基本調査

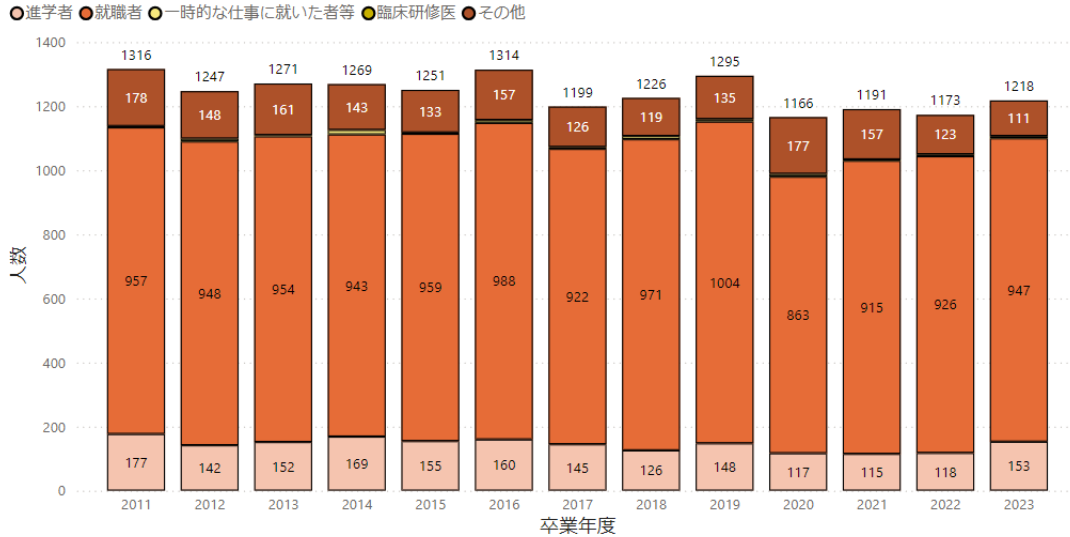
※小数第二位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が100%にならないものもある。

## 7-3 修士課程・博士課程前期課程修了生の進路・就職状況

- 文科系の研究科において進学率が一定程度あり、学士課程卒業生とは異なる傾向がみられる。
- 進学者が減少傾向にあったが、2023年度修了生は比較的多くの者が進学した。

※各年度、修了直後の進路・就職状況である。  
 ※「進学者」には「専修学校・外国の学校等に入学した者」を含む。  
 ※「進学者のうち就職している者」は「進学者」としてカウントし、「就職者」には含まない。  
 ※「その他」には「就職準備中の者」、「進学準備中の者」を含む。

7-3-1 神戸大学



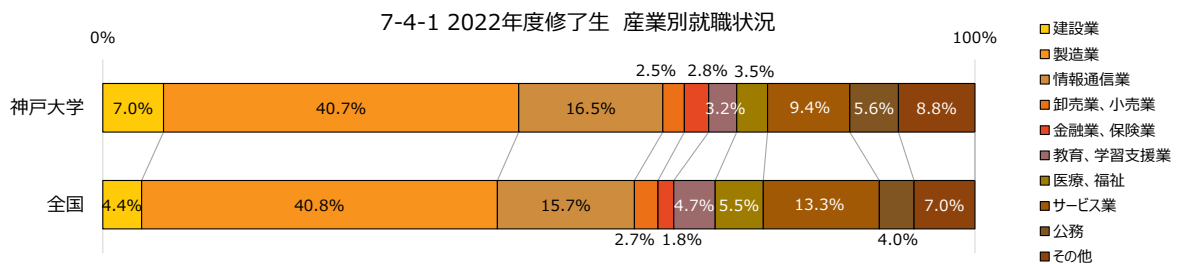
※文学研究科、総合人間科学研究科、自然科学研究科（いずれも2007年度入試より募集停止）、医学系研究科（2008年度より募集停止）の修了生についても含む。

7-3-1詳細はこちら（研究科別で閲覧可能、再掲・Power BIツールのグラフは全課程共通）  
 URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/7/>

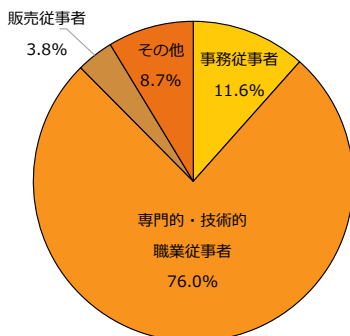


## 7-4 修士課程・博士課程前期課程修了生の産業別・職業別就職状況

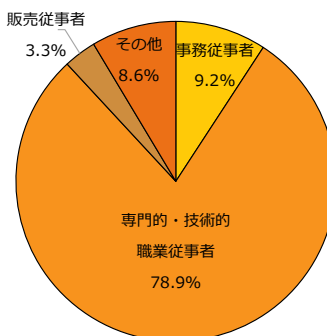
- 産業別、職業別ともに概ね全国と同様の傾向が見られる。



7-4-2 職業別（神戸大学）



7-4-3 職業別（全国）



出典：文部科学省 学校基本調査

※小数第二位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が100%にならないものもある。

## 7-5 博士課程・博士課程後期課程修了生の進路・就職状況

○ 修了時点での就職者の割合は低下傾向であったが、2023年度修了生は比較的多くの者が就職した。

※各年度、卒業直後の進路・就職状況である。

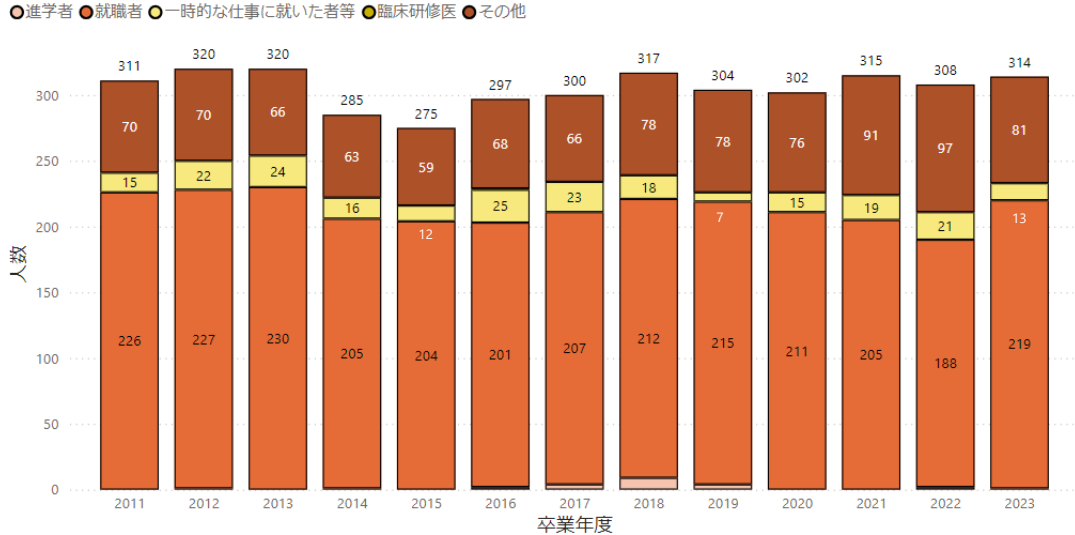
※「進学者」には「専修学校・外国の学校等に入学した者」を含む。

※「一時的な仕事に就いた者等」とは、「(有期雇用労働者) - (雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者) + (臨時労働者)」である。

※「進学者のうち就職している者」は「進学者」としてカウントし、「就職者」には含まない。

※「その他」には「就職準備中の者」、「進学準備中の者」を含む。

7-5-1 神戸大学



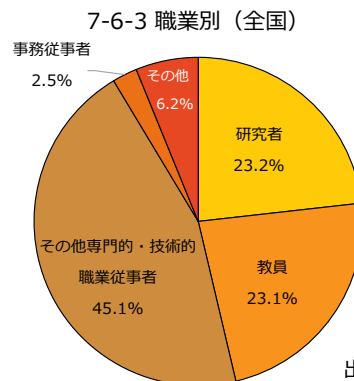
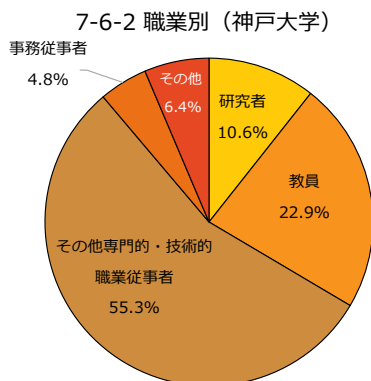
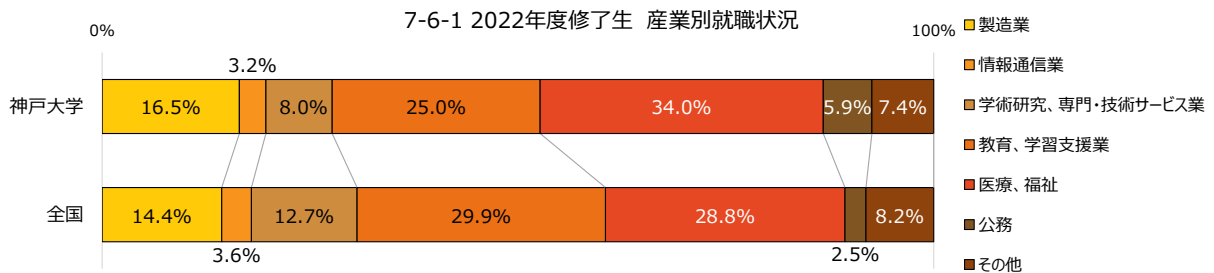
※文学研究科、総合人間科学研究科、自然科学研究科（いずれも2007年度入試より募集停止）、医学系研究科（2008年度より募集停止）の修了生についても計上。

7-5-1詳細はこちら（研究科別で閲覧可能、再掲・Power BIツールのグラフは全課程共通）  
URL: <https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/datashiryoushuu/7/>



## 7-6 博士課程・博士課程後期課程修了生の産業別・職業別就職状況

○ 全国と比較して、産業別では「医療、福祉」の割合が多く、職業別では「研究者」の割合が少ない傾向にある。



出典：文部科学省 学校基本調査

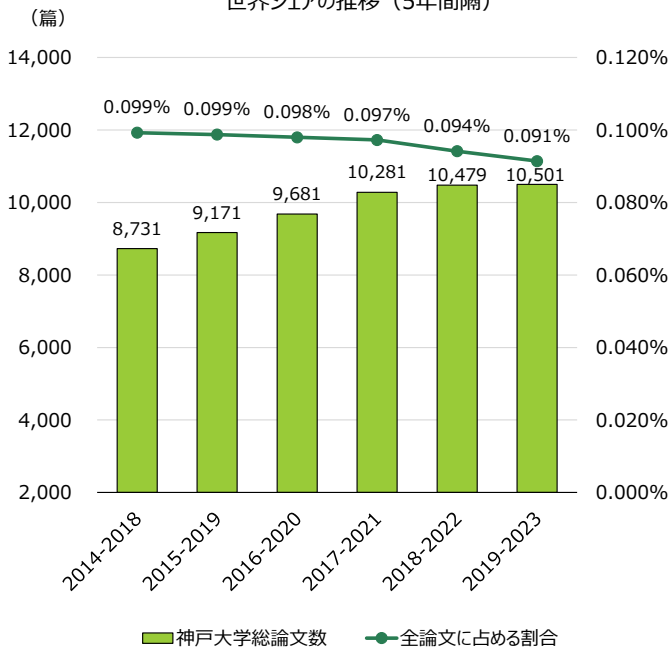
※小数第二位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が100%にならないものもある。

# 11. 国際的な研究論文

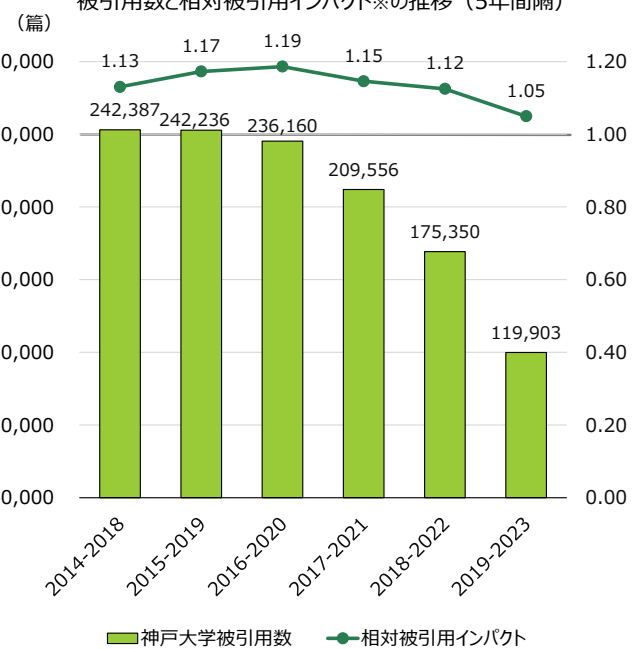
## 11-2 論文の量と質についての比較 - 推移 -

- Web of Science論文数（11-2-1）の増加傾向は高止まりしつつあり、世界シェアは低下している。
- 被引用数は、過去の論文であるほど増えるため傾向を一概には読み取れないが、被引用数上位1%論文数（11-2-3）は高水準を維持する一方、上位10%論文数（11-2-4）はこれまで増加傾向であったものの、近年若干停滞している。

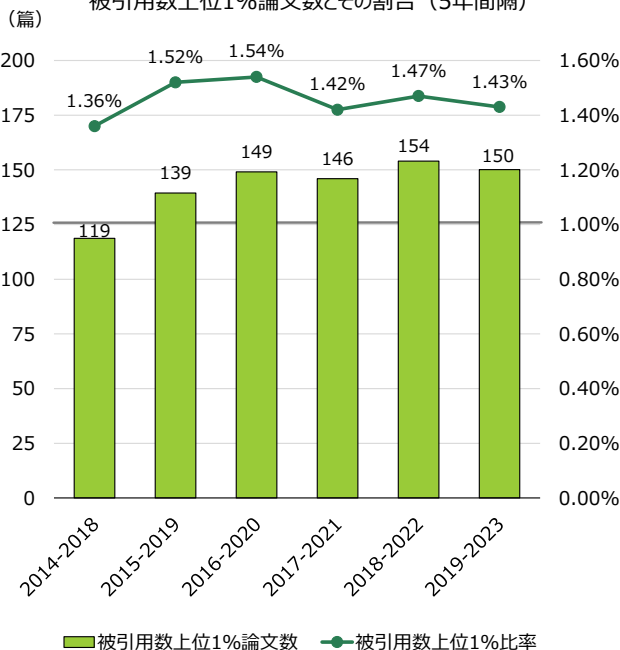
11-2-1 神戸大学のWoS収録論文数と世界シェアの推移（5年間隔）



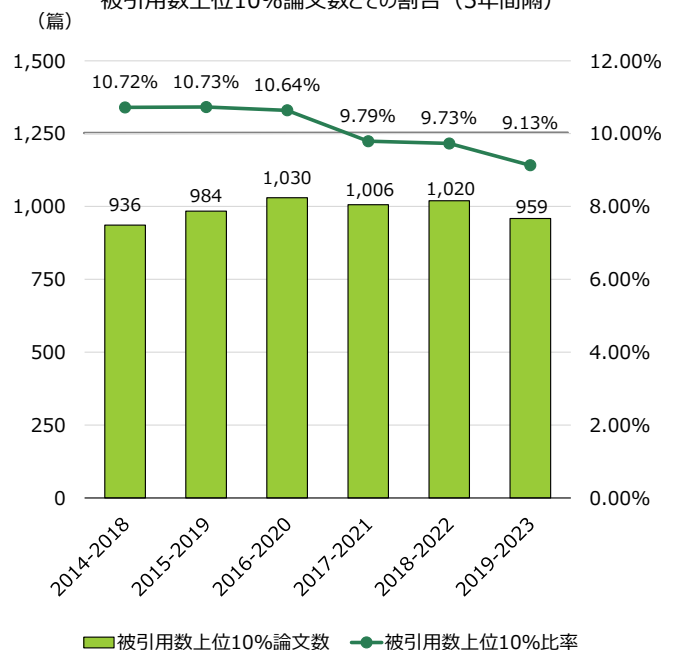
11-2-2 神戸大学のWoS収録論文における被引用数と相対被引用インパクトの推移（5年間隔）



11-2-3 神戸大学のWoS収録論文における被引用数上位1%論文数とその割合（5年間隔）



11-2-4 神戸大学のWoS収録論文における被引用数上位10%論文数とその割合（5年間隔）

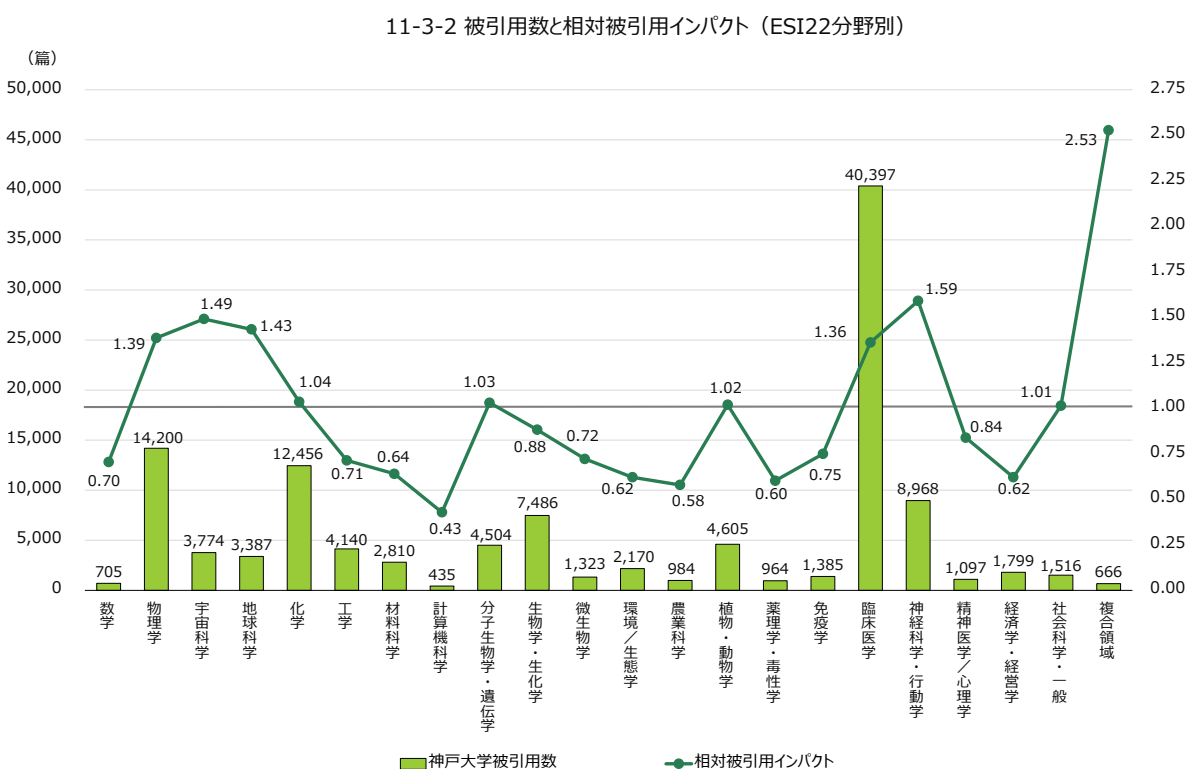
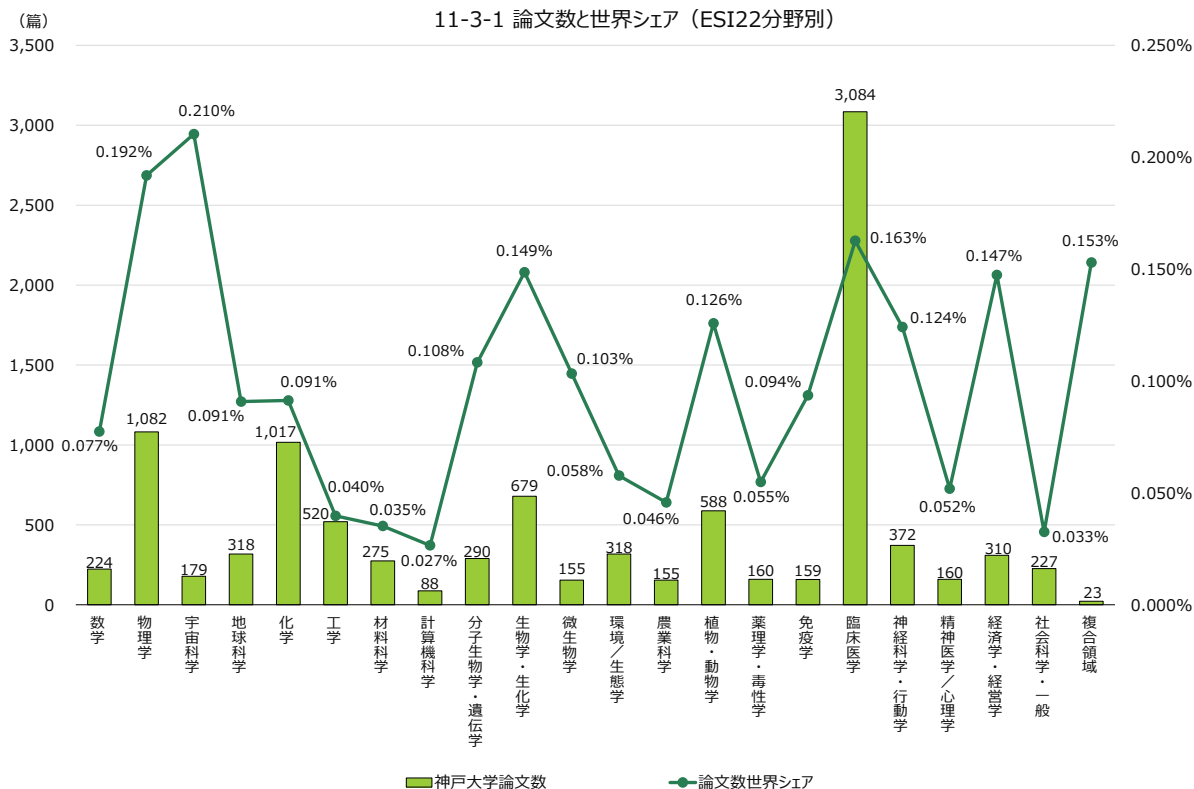


出典：引用文献に基づく研究評価ツール「InCites™」によりWoS収録論文の2つのドキュメントタイプ（Article, Review）のデータについて、5年間の累計値を分析した。なお、本データは2024年8月1日現在の数値である。

※相対被引用インパクト：各分野における1論文あたりの被引用数を世界平均1.0とした場合の相対的な割合を示す数値。

### 11-3 論文の量と質についての比較 – ESI22分野別 –

- InCites™を用いて、本学の研究をESI22分野別に比較した結果、論文数自体（11-3-1）は臨床医学、物理学、化学などが多く、シェアとしては、宇宙科学、物理学、臨床医学などが高くなっている。
- 相対被引用インパクト（11-3-2）が世界平均1.0を超える分野は学術的影響力の高い研究成果が多く生み出されていることを示している。



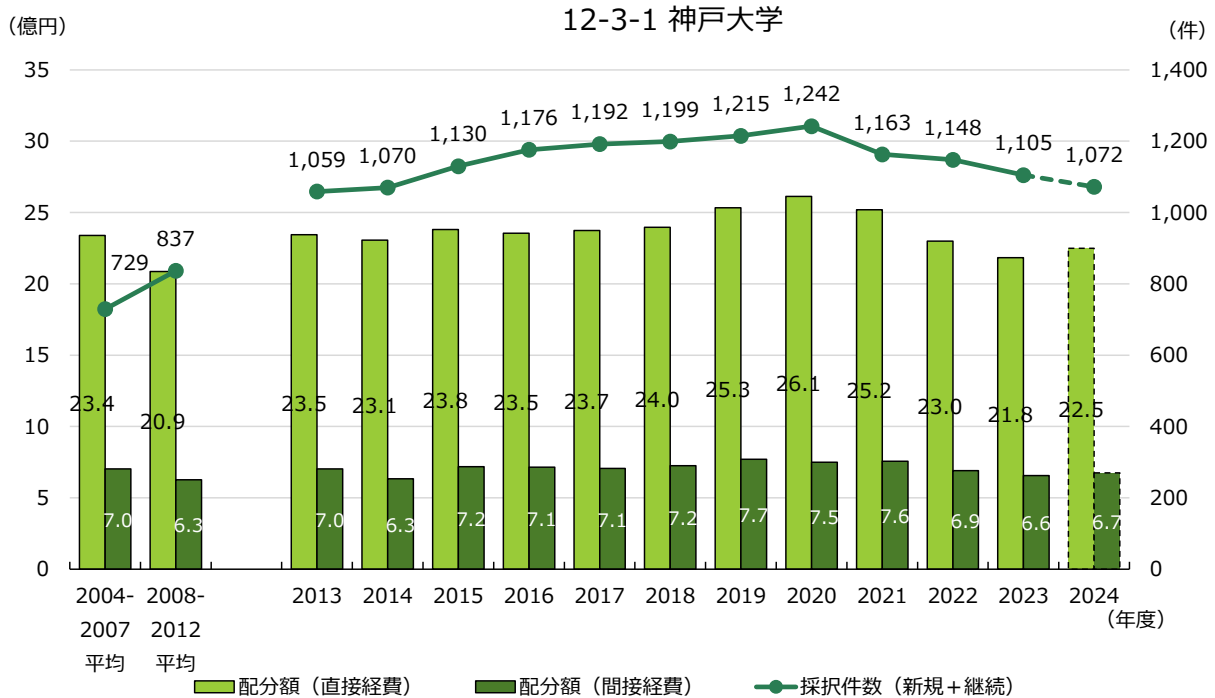
※引用文献に基づく研究評価ツール「InCites™」により、2019～2023年の2つのドキュメントタイプ（Article, Review）の論文について、「Essential Science Indicators™」の22分野別でデータを分析した。なお、本データは2024年8月1日現在の数値である。



# 12. 科学研究費

## 12-3 科学研究費助成事業採択状況 – 推移 –

○ 基本的に、科学研究費助成事業全体の傾向と同様の傾向にあったが、2021年度に全体の傾向に先行して減少し、以降、その傾向が続いている。



※2015年度より「国際共同研究加速基金」を含む。 ※2024年度は6月現在の数値である。

## 12-7 2020-2024年度科学研究費助成事業新規採択状況

○ 過去5年間の科学研究費（新規採択分）において、本学が中区分別採択件数上位10機関にランクインしている中区分は13件ある。特に「経済学、経営学およびその関連分野」については第3位と、高い順位となっている。

大区分	(研究分野)	中区分数	本学が中区分別採択件数上位10機関にランクインしている中区分名	順位	新規採択件数 (件)	配分額 (直接経費) (千円)
A	(人文学・社会科学)	10	法学およびその関連分野	8	46.0	76,800
			政治学およびその関連分野	7	32.3	62,100
			経済学、経営学およびその関連分野	3	142.0	269,800
C	(工学系科学)	8	土木工学およびその関連分野	9	26.0	78,700
			航空宇宙工学、船舶海洋工学およびその関連分野	8	19.0	60,100
			社会システム工学、安全工学、防災工学およびその関連分野	7	17.0	47,900
D		7	化学工学およびその関連分野	8	29.0	128,700
			応用物理学およびその関連分野	10	10.0	83,400
F	(農学・環境学)	5	社会経済農学、農業工学およびその関連分野	5	28.0	113,700
I	(医歯薬学)	11	ブレインサイエンスおよびその関連分野	10	19.0	84,400
			内科学一般およびその関連分野	10	96.0	146,800
			生体情報内科学およびその関連分野	6	60.0	113,000
			恒常性維持器官の外科学およびその関連分野	7	85.0	136,700

出典：文部科学省「令和6年度科学研究費助成事業の配分について」

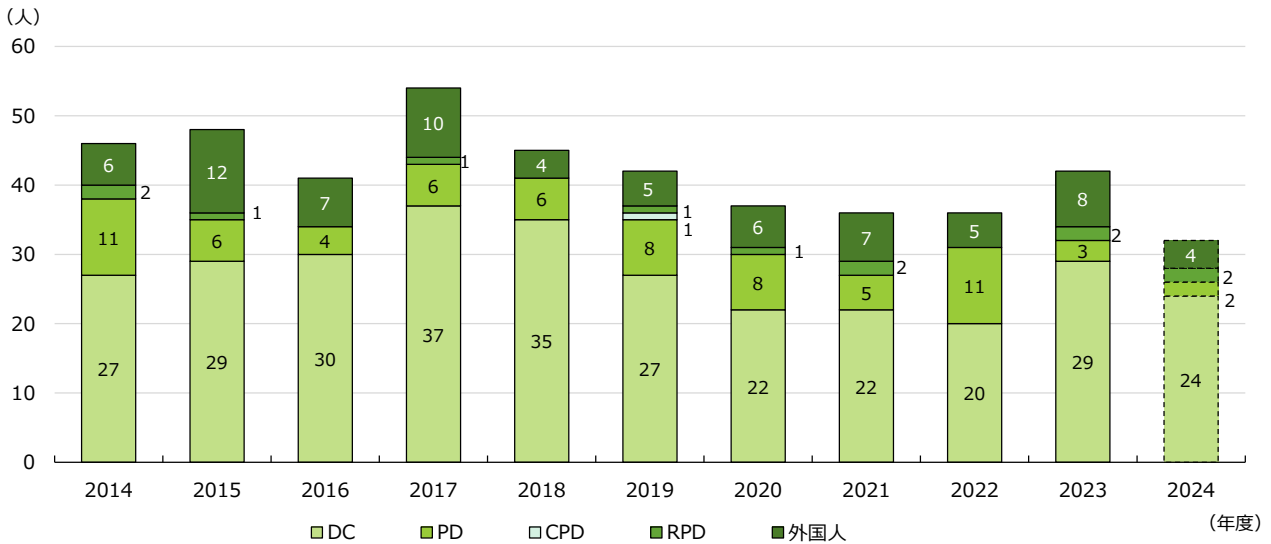
※2020年度から2024年度科学研究費（新規採択分）のうち、「特別推進研究」、「新学術領域研究（研究領域提案型）」（計画研究及び公募研究）、学術変革領域研究(A)」（計画研究及び公募研究）、「学術変革領域研究(B)」（計画研究）、「基盤研究」（特設分野研究を除く）、「挑戦的研究」（特設審査領域を除く）、「若手研究」及び「国際共同研究加速基金（国際先導研究及び海外連携研究）」について分類したもののうち、本学が中区分別採択件数上位10機関にランクインしているものを集計した。

（対応する中区分が複数ある小区分については、件数、配分額を按分して集計）

# 13. 日本学術振興会特別研究員

## 13-1 全学の採択状況 - 新規 -

○ 日本学術振興会特別研究員の新規受入れ状況について、年度によりばらつきはあるものの、長期的に見ると減少傾向である。特に、近年、PDの受入数がかなり少なくなっている。



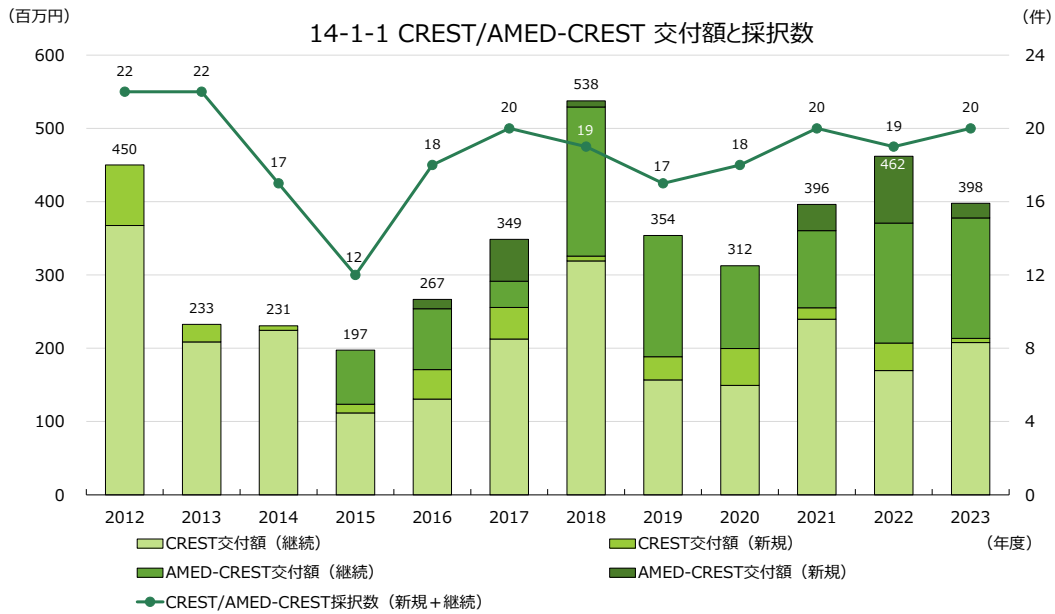
※2024年度データは2024年5月1日時点。

- DC : 博士課程に在籍中の日本学術振興会特別研究員
- PD : 博士の学位を取得後5年未満の日本学術振興会特別研究員
- CPD : 日本国内及び海外の大学その他の研究期間で研究に専念する日本学術振興会特別研究員
- RPD : 博士の学位取得者で、過去5年以内に出産又は子の養育のため研究活動を一定期間中断していた日本学術振興会特別研究員
- 外国人 : 博士の学位を取得前後の日本学術振興会外国人特別研究員

# 14. 研究プログラムの採択状況

## 14-1 戦略的創造研究推進事業「CREST」、 革新的先端研究開発支援事業「AMED-CREST」

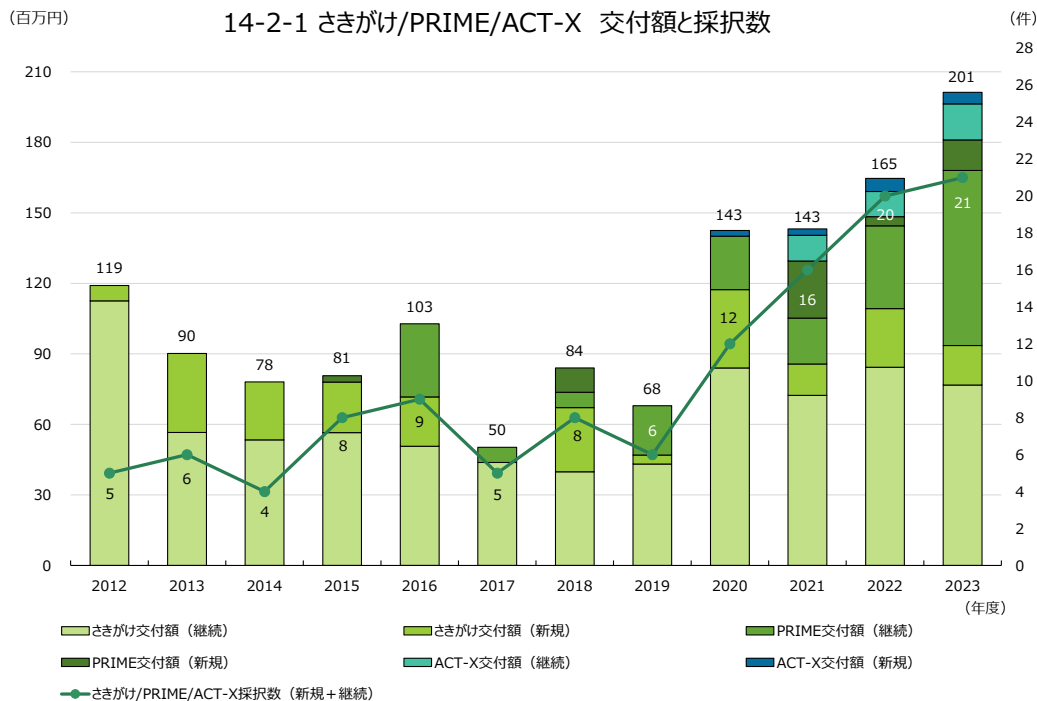
○ 採択件数については、2012年度以降20件前後を保持しており、2015年度に一旦落ち込んだものの、2016年度以降は再び同程度となっている。（14-1-1）



※グラフの「交付額」及び「採択数」には、分担研究分も含む。※2014年度以前のCRESTには、AMED設立に伴い、2015年度以降AMED-CRESTへ承継された課題を含む。

## 14-2 戦略的創造研究推進事業「さきがけ」、 革新的先端研究開発支援事業「PRIME」、 戦略的創造研究推進事業「ACT-X」

○ 2023年度は採択件数、交付額ともに近年で最高の数値となった。（14-2-1）



※2014年度以前のさきがけには、AMED設立に伴い、2015年度以降PRIMEへ承継された課題を含む。

# 15. 研究業績に関する主な受賞

## 15-2 若手教員による受賞状況

2024年7月現在

賞名等	氏名	決定年	所属（受賞時）	職名（受賞時）
【科学技術分野の文部科学大臣表彰 若手科学者賞】	末次 健司	2018年	理学研究科	特命講師
	日出間 るり	2018年	工学研究科	助教
	近藤 侑貴	2022年	理学研究科	准教授
	杉本 泰	2023年	工学研究科	准教授

※2018年以降の受賞等を掲載

## 15-3 神戸大学出身者による受賞状況

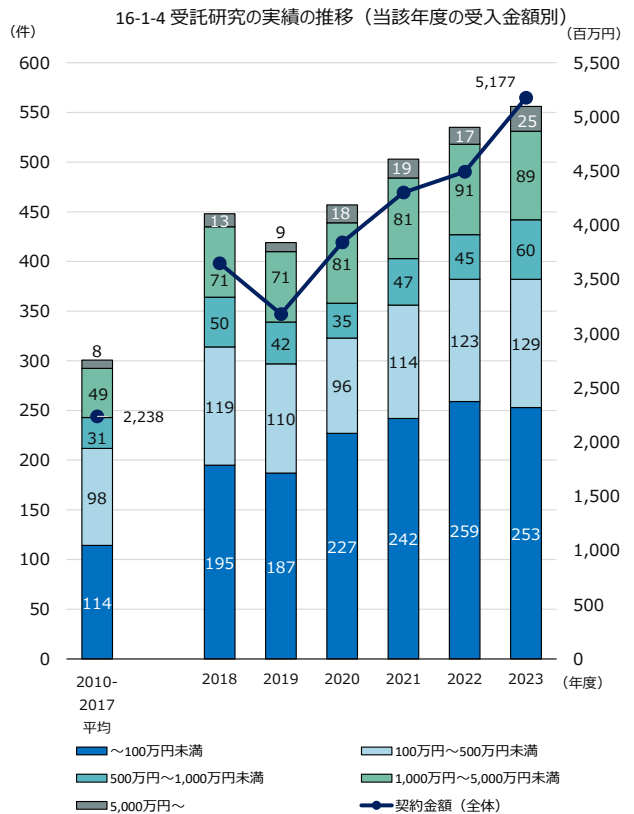
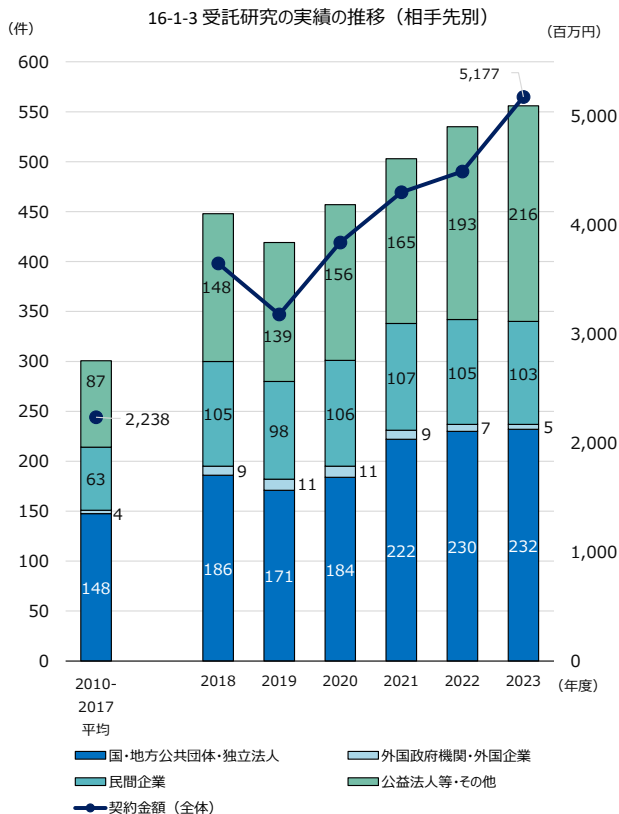
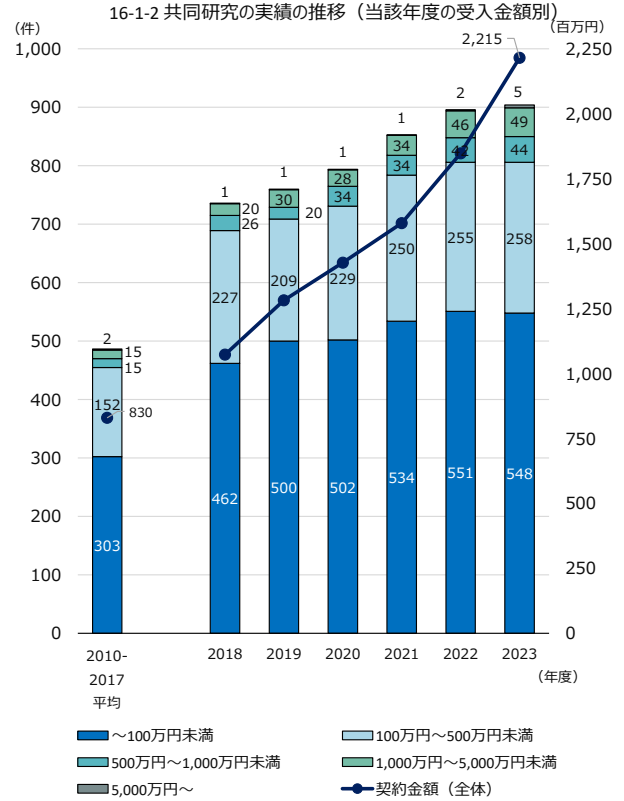
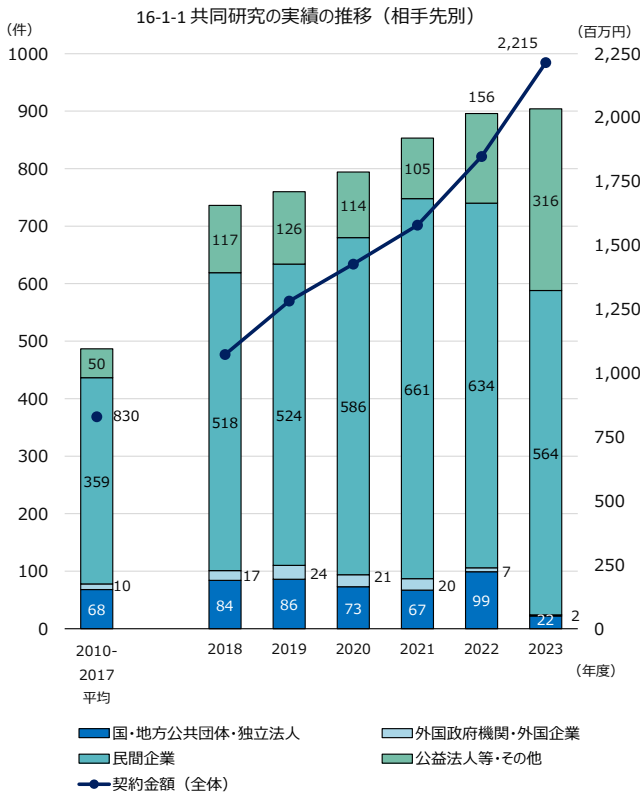
2024年7月現在

氏名	賞名等	受賞部門	決定年	卒業校等
岩井 誠三	【紫綬褒章】	-	1989年	兵庫県立医科大学医学部卒 (神戸大学医学部の前身)
江崎 玲於奈	【ノーベル賞】	物理学賞	1973年	兵庫県師範学校附属小学校高等科 (神戸大学附属中等教育学校の前身)
	【文化勲章】	-	1974年	
	【日本国際賞】	-	1998年	
河合 隼雄	【朝日賞】	-	1997年	神戸工業専門学校卒 (神戸大学工学部の前身)
佐川 真人	【朝日賞】	-	1990年	神戸大学工学部卒 神戸大学大学院工学研究科修了
	【日本国際賞】	-	2012年	
	【エリザベス女王工学賞】	-	2022年	
清野 進	【紫綬褒章】	-	2011年	神戸大学医学部卒
	【日本学士院賞】	-	2018年	
高井 義美	【紫綬褒章】	-	2003年	神戸大学医学部卒 神戸大学大学院医学研究科（医学博士）
	【武田医学賞】	-	2014年	
野依 良治	【ノーベル賞】	化学賞	2001年	兵庫県師範学校男子部附属小学校卒 (神戸大学附属小学校の前身)
	【文化勲章】	-	2000年	
	【ウルフ賞】	化学部門	2001年	
	【朝日賞】	-	1992年	
山中 伸弥	【ノーベル賞】	生理学・医学賞	2012年	神戸大学医学部卒
	【文化勲章】	-	2012年	
	【ウルフ賞】	医学部門	2011年	
	【アルバート・ラスカー医学研究賞】	基礎医学研究賞	2009年	
	【ガードナー国際賞】	-	2009年	
	【ミレニアム技術賞】	-	2012年	
	【京都賞】	先端技術部門	2010年	
	【武田医学賞】	-	2008年	
	【朝日賞】	-	2007年	
	【恩賜賞・日本学士院賞】	-	2010年	
【日本学士院会員】	-	2010年		
脇田 晴子	【文化勲章】	-	2010年	神戸大学文学部卒

# 16. 産学官連携状況

## 16-1 共同研究・受託研究の状況

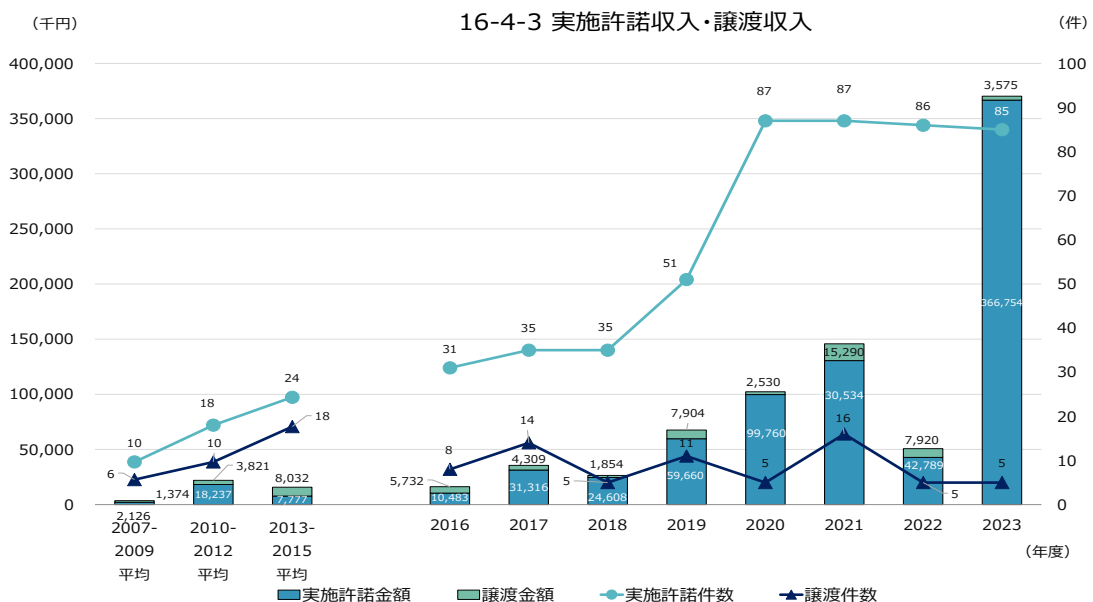
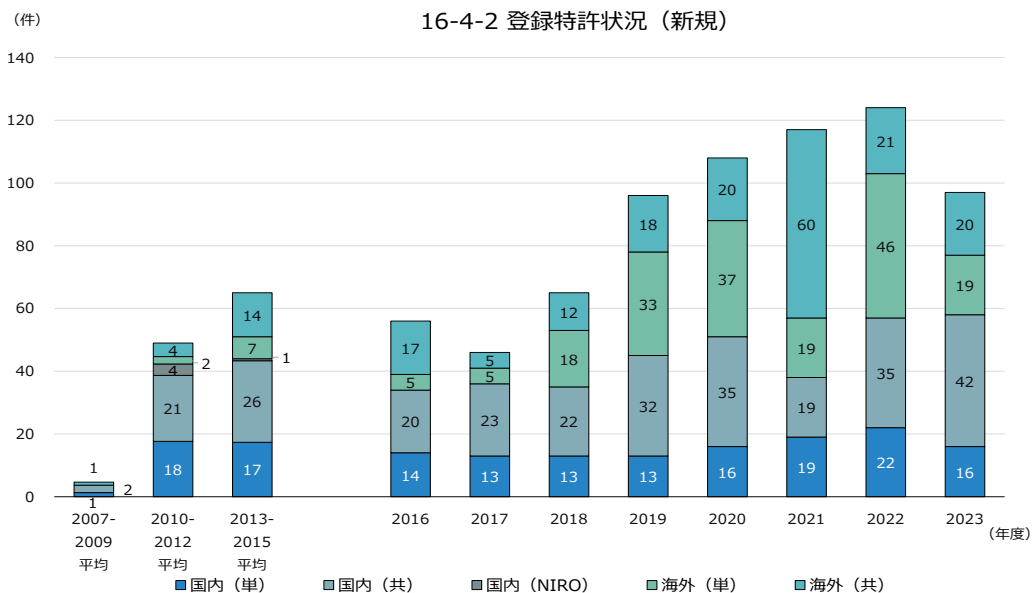
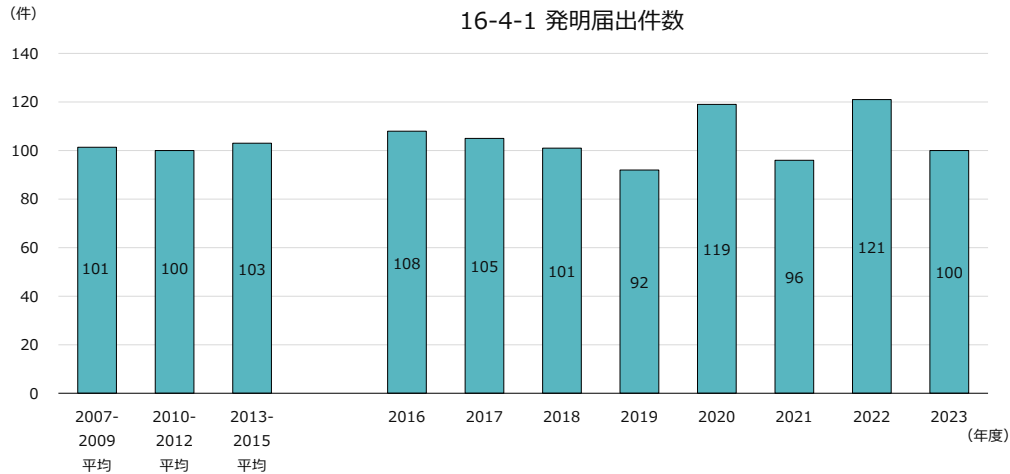
- 共同研究の件数（16-1-1）は順調に増加傾向で推移している。2021年度までは「民間企業」との件数の増加が顕著であったが、2023年度は「公益法人等・その他」が大きく増加した。
- 共同研究の契約金額（16-1-2）は大きく増加し、2023年度は過去最高額となった。
- 受託研究の件数（16-1-3）、受入金額（16-1-4）は2019年度に一旦減少したが、2020年度以降再び増加傾向にある。





## 16-4 神戸大学の知的財産の状況

- 発明届出件数（16-4-1）は、過去15年間、100件程度/年を安定的に推移している。
- 登録特許（16-4-2）は、2019年度以降は増加傾向にあったが、2023年度は97件に留まった。
- 実施許諾収入及び譲渡収入（16-4-3）については、実施許諾件数は2020年まで大きく増加させ、以降安定している。実施許諾金額は、大幅に増額した。

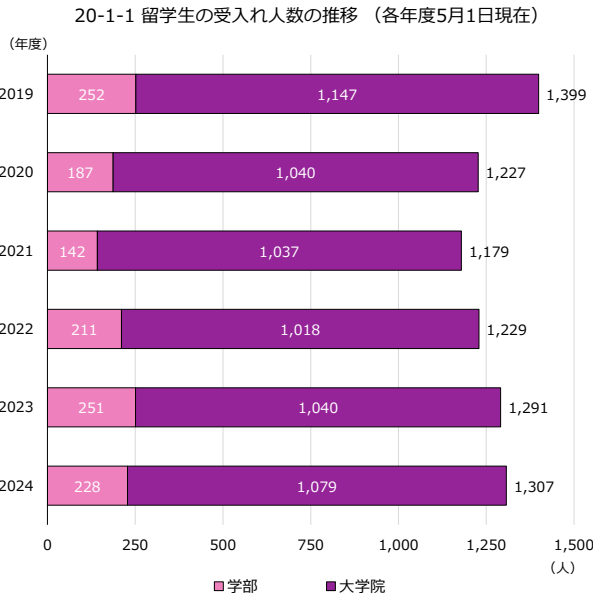


# 20. 留学

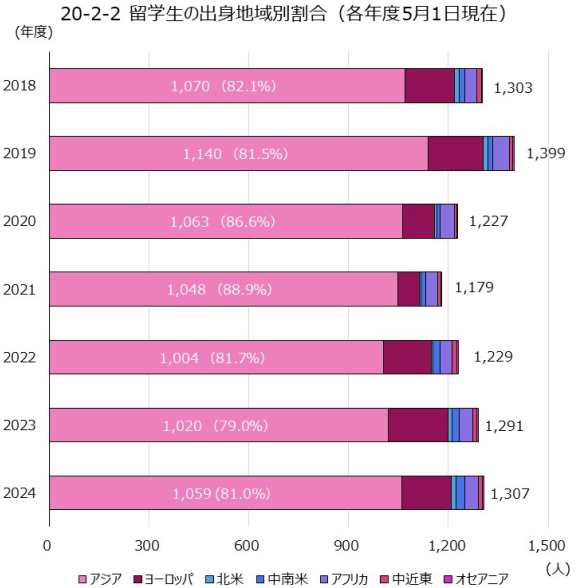
## 20-1,2 外国人留学生受入れ状況

○ 2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により留学生の受入れが減少したが、本学においては2022年度以降受入れが徐々に回復している。

### 在籍段階別



### 地域別

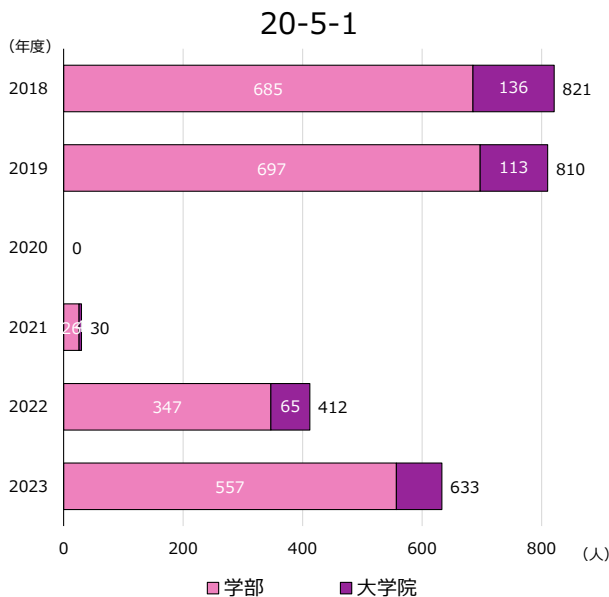


※ ( ) 内は各年度における全体に対するアジア出身留学生の割合。

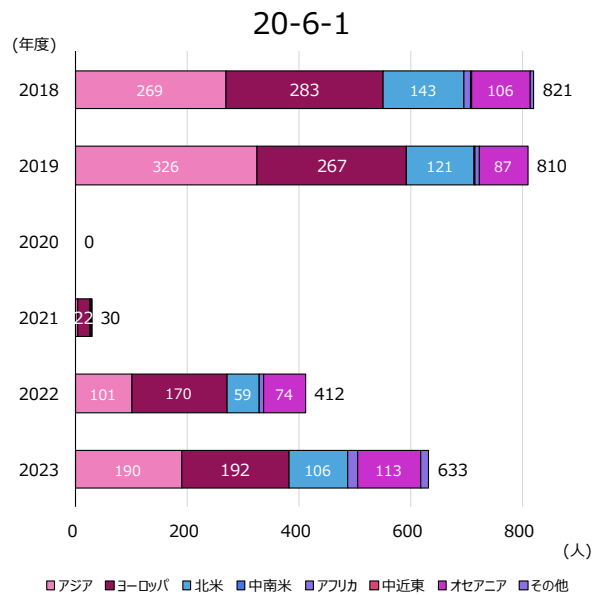
## 20-5,6 学生の海外派遣状況

- 新型コロナウイルス感染症蔓延により2020年度、2021年度と派遣人数は激減した。しかしながら、2023年度の本学の派遣人数は2019年度の8割程度まで回復した。
- 学生の海外派遣数について、その地域別割合を見ると、神戸大学は相対的にヨーロッパやオセアニアへの派遣比率が高く、一方で北米への派遣比率が低めになっている。

### 在籍段階別



### 地域別

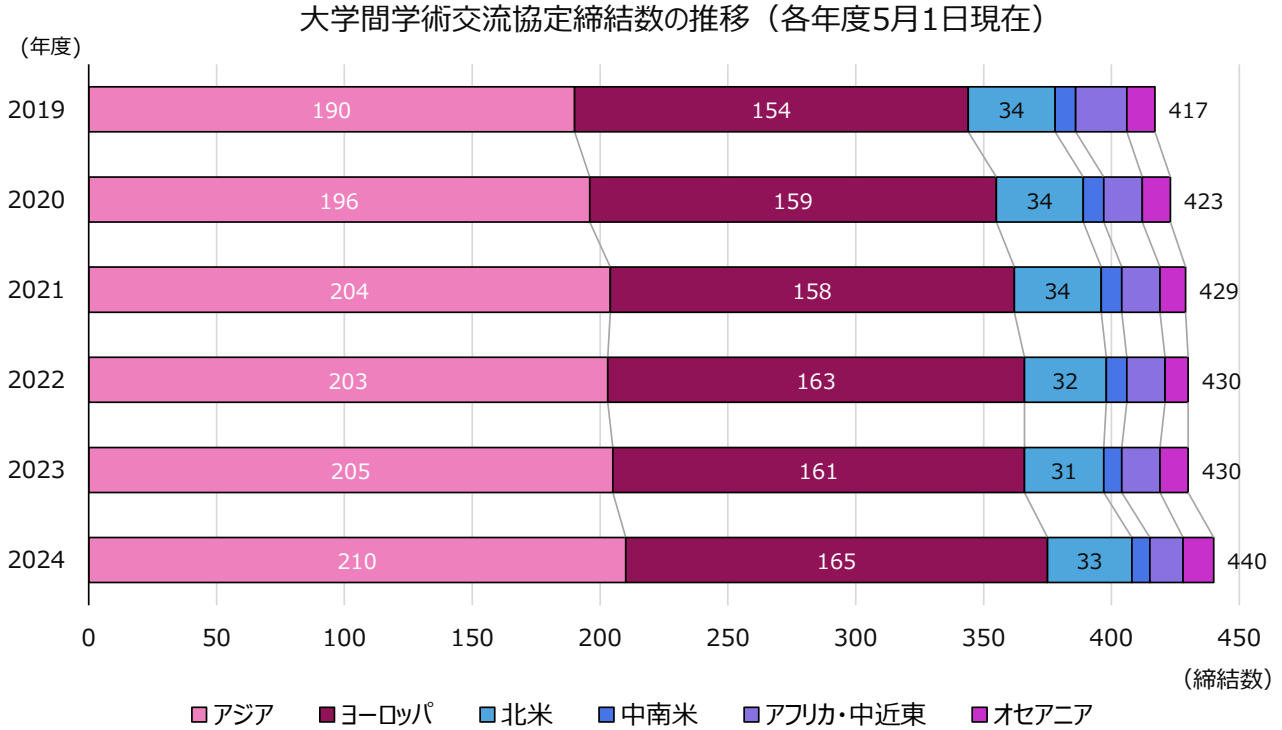


※各年度4月1日～3月31日に派遣した人数。  
 ※単位授与を伴うプログラムに基づくもの。

# 21. 海外大学との交流状況

## 21-1 外国の大学等との学術交流協定の締結状況

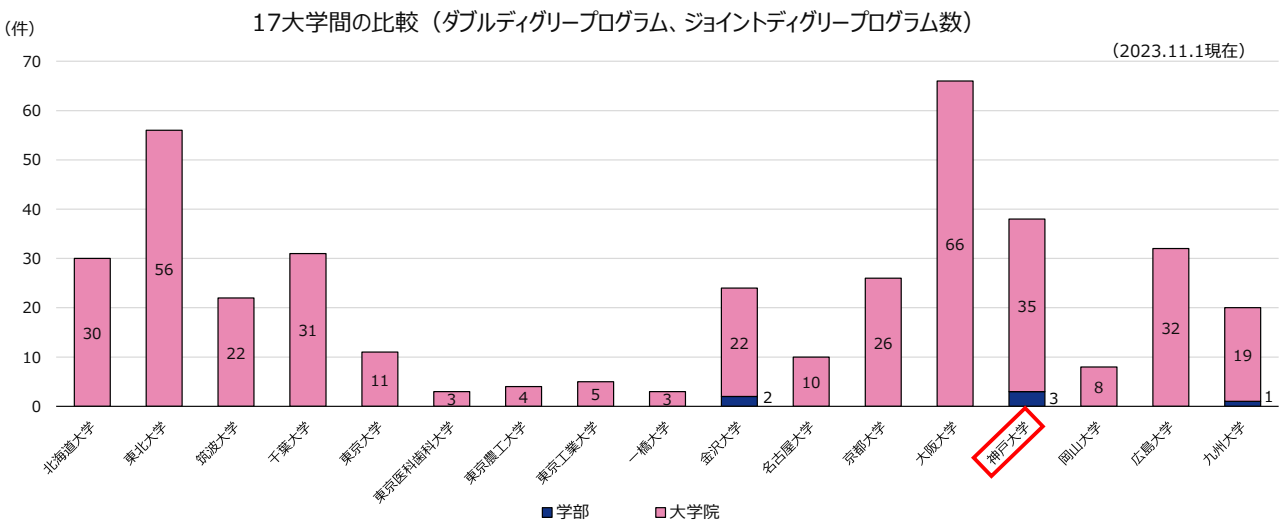
○ 大学間学術交流協定締結数は近年、アジア、ヨーロッパが全体の8割超を占めている。



## 21-4 ダブルディグリー、ジョイントディグリープログラム

— 17大学間の比較 —

○ 国立大学17校のうち、神戸大学のダブルディグリープログラム、ジョイントディグリープログラム数は学部・大学院を合計すると3位であった。

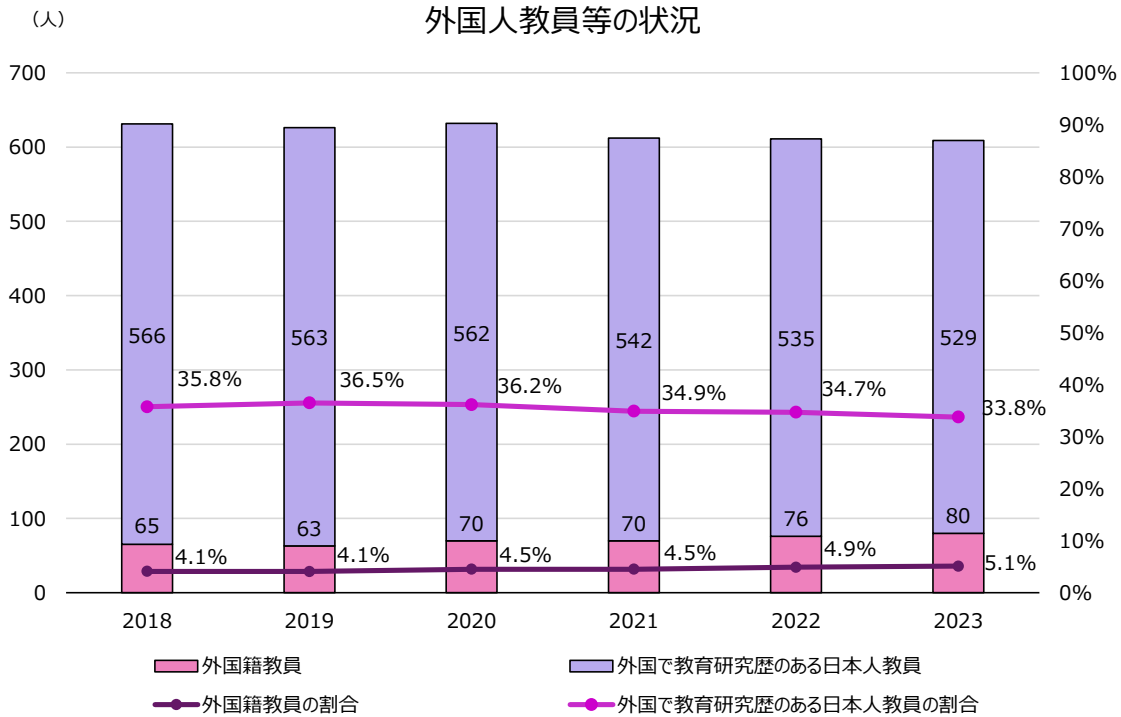


出典：国立大学協会「Study abroad at National Universities in Japan」

# 22. 外国人教員・研究者等交流状況

## 22-1 外国人教員等の状況

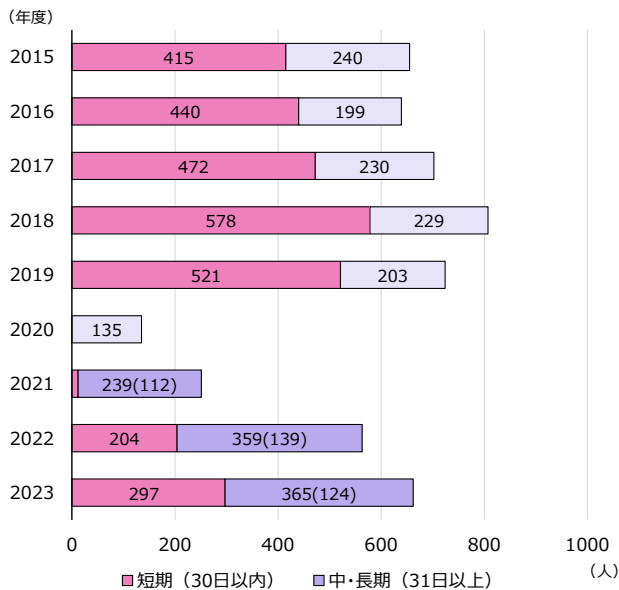
- 外国籍教員数は増加傾向である。
- 一方で、外国で教育研究歴のある日本人教員数及びその割合は、ここ数年停滞している。



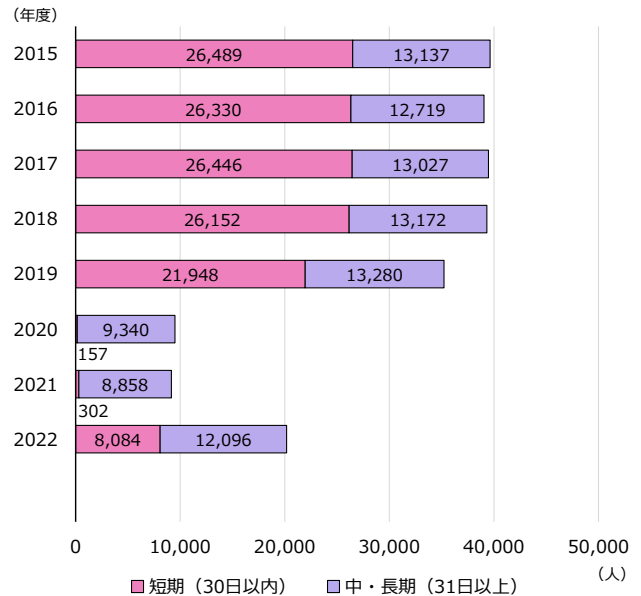
## 22-2 外国人研究者受入れ数の推移

- 本学における外国人研究者受入れ数については、2014年度以降は600～800名程度を推移していたが、2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により短期受入れ数、中・長期受入れ数ともに大幅に減少した。その後、徐々に回復傾向が見られる。

22-2-1 神戸大学における期間別外国人研究者受入れ数



22-2-2 国公私立大学・独立行政法人等の期間別受入れ研究者数

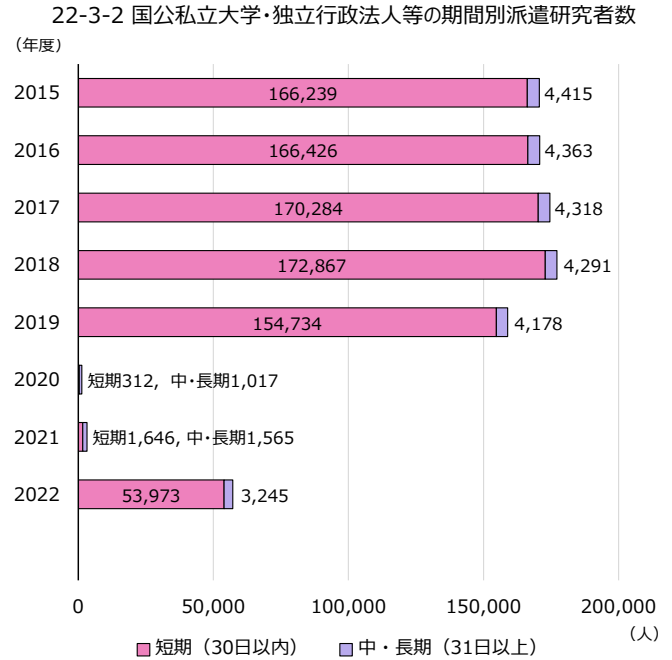
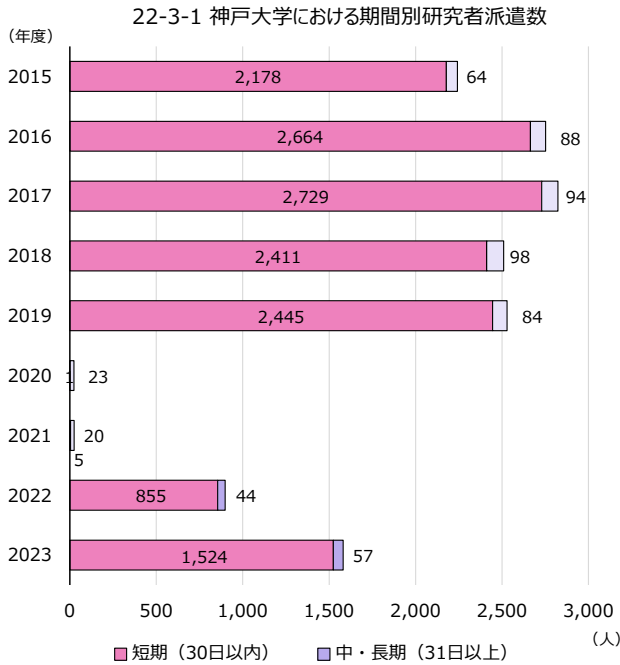


2020年度までは学生を除いた数値、2021年度以降は一部の学生(※)を含んだ数値(括弧内の数字は学生の内数を示す)。  
 ※雇用契約を締結し、職務を与え研究に従事している博士課程在籍学生。

出典(右): 文部科学省「国際研究交流の概況」

## 22-3 研究者海外派遣数の推移

- 本学では、「若手教員長期海外派遣制度」により、中・長期派遣研究者数を毎年安定して派遣している。
- 2016年度以降は、短期派遣研究者数が増加したことにより、全体として研究者の海外派遣数は増加し、近年は2,500人超で推移していたが、2020年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により短期派遣数及び中・長期派遣数ともに大幅に減少した。その後、未だ以前の水準には満たないものの、回復傾向が伺える。



出典（右）： 文部科学省「国際研究交流の概況」



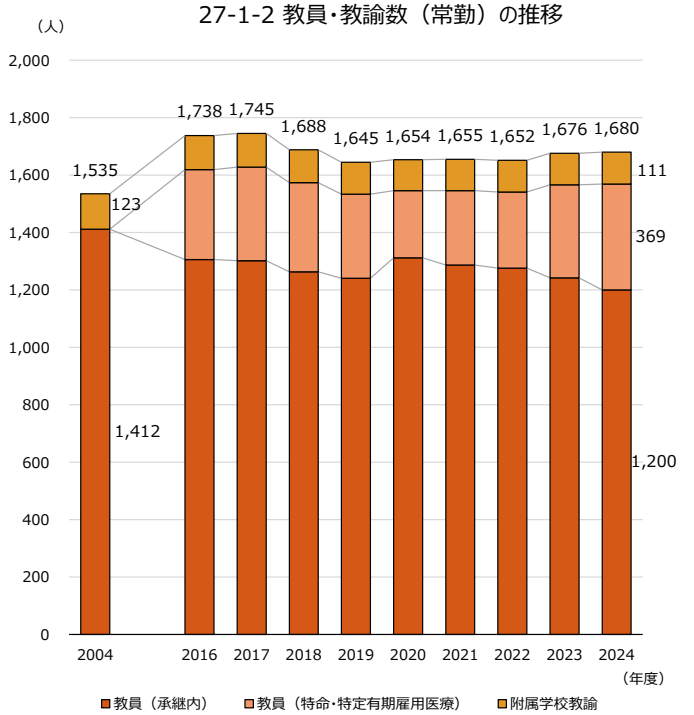
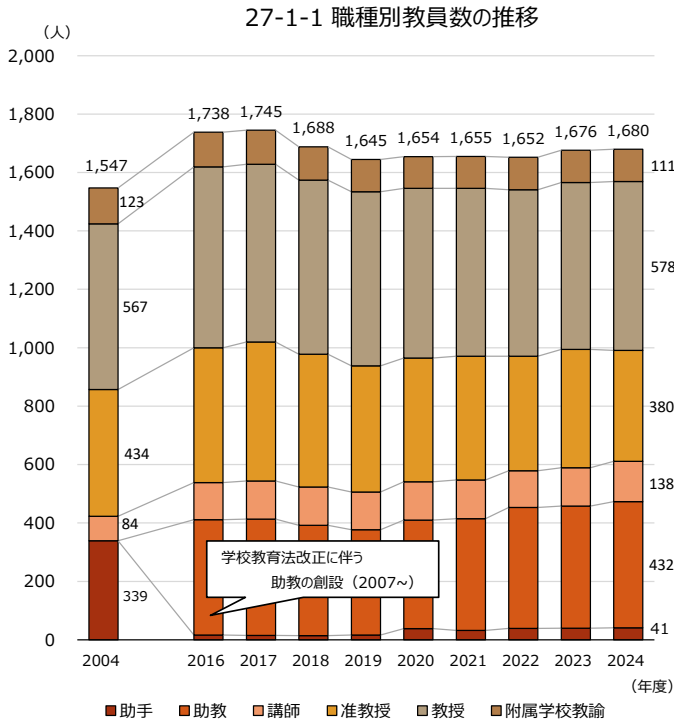
# 27. 教員

## 27-1 教員数の推移等

○ 法人化した2004年度と比べ、常勤教員（承継内）は減少し、特命教員及び特定有期雇用医療教員は増加している。

### 教員（神戸大学）

各年度5月1日現在

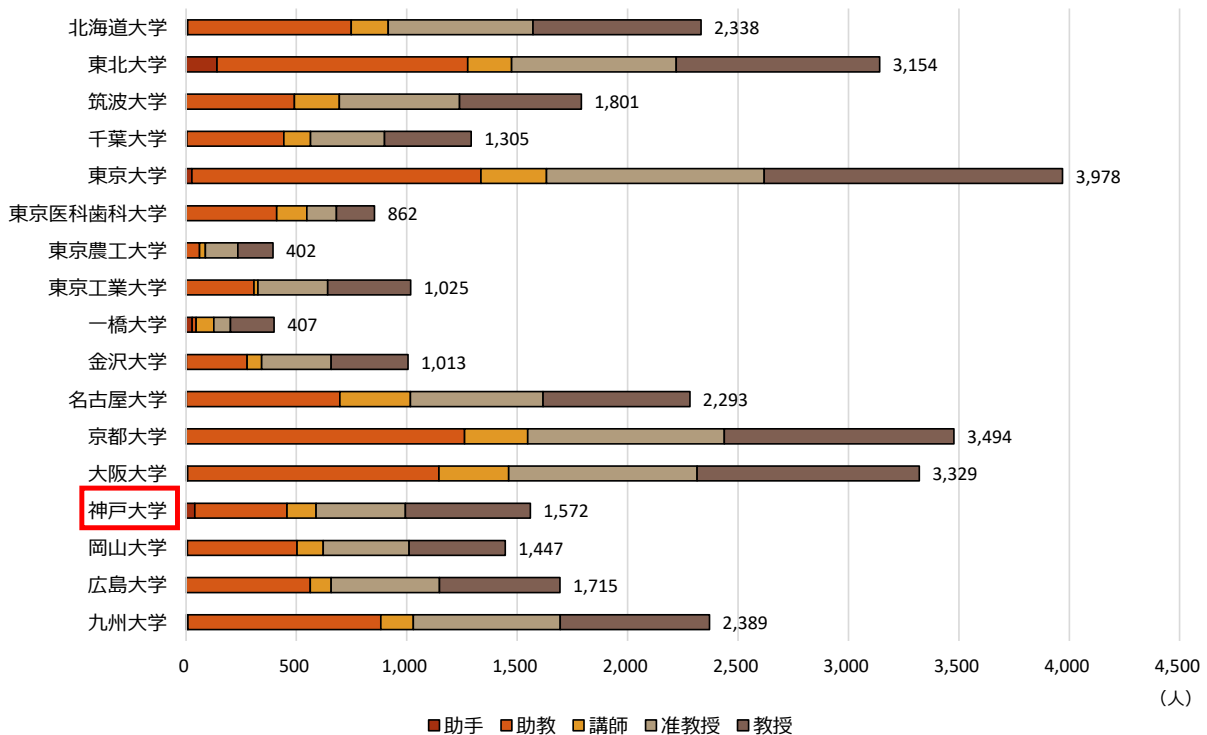


※（27-1-2）2004年度のみ休職者を含まない現員数を記載している。

### 教員（全国）

#### 27-1-3 教員数 17大学間の比較

2023年5月1日現在



出典：独立行政法人大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」

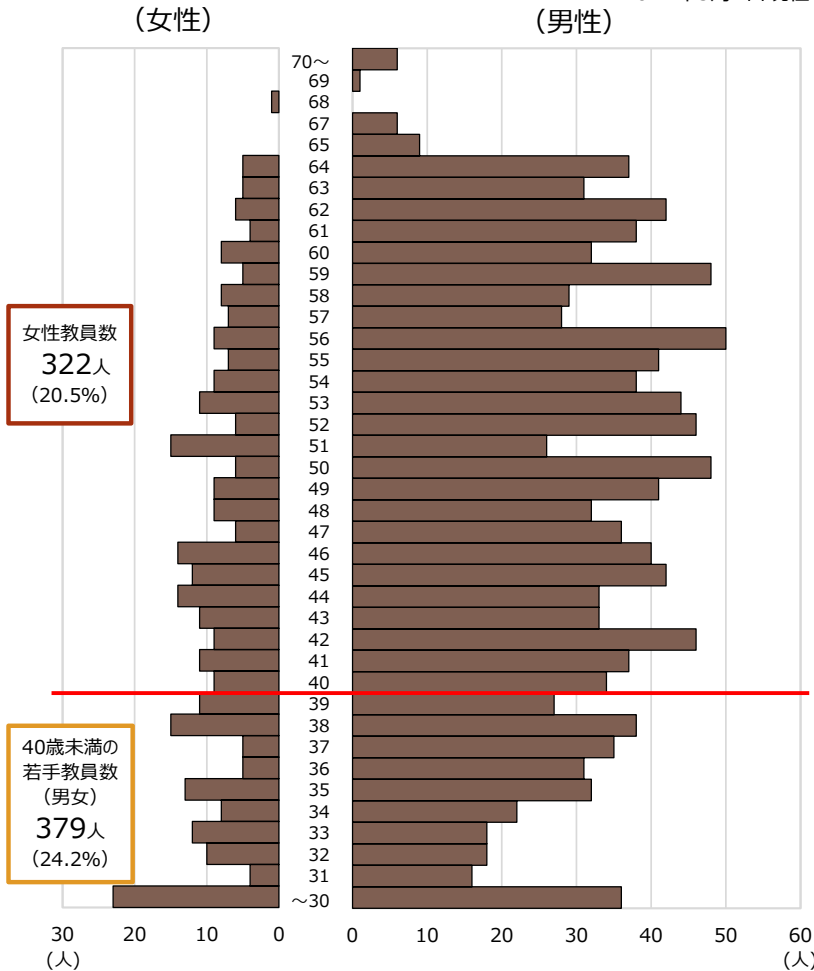
## 27-2 若手教員・女性教員の推移等

- 年齢が高くなるほど男性の比率が高くなっている。
- 40歳未満の若手教員数・比率（27-2-2）は、増加傾向にある。
- 女性教員（27-2-3）については、2018年度に比率が減少したものの、その後は増加傾向にある。

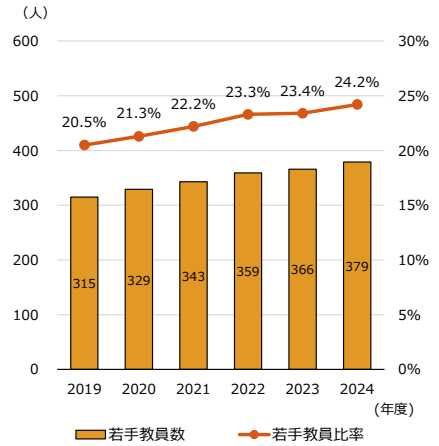
各年度5月1日現在

### 27-2-1 男女別・年齢別・職種別教員数（神戸大学）

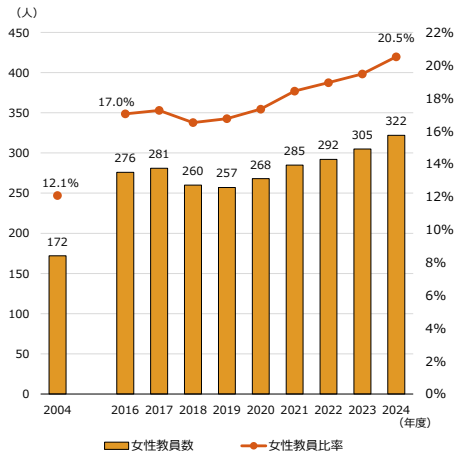
2024年5月1日現在



### 27-2-2 若手教員数・比率の推移（神戸大学）



### 27-2-3 女性教員数・女性教員比率の推移（神戸大学）



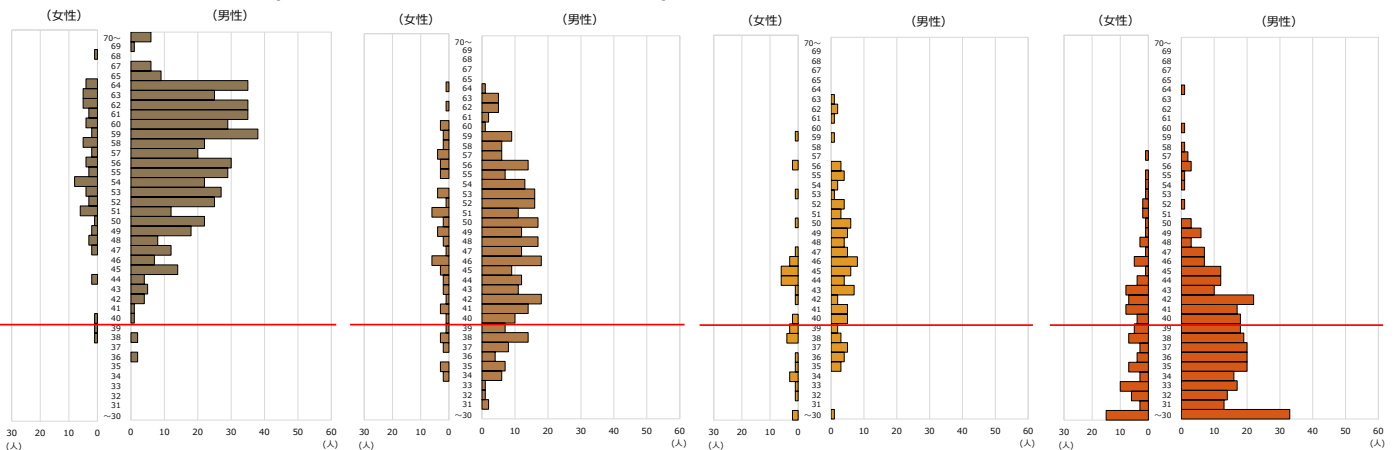
(職種別内訳)

27-2-4 教授 578人  
(女性 72人、12.5%  
若手 6人、1.0%)

27-2-5 准教授 380人  
(女性 68人、17.9%  
若手 61人、16.1%)

27-2-6 講師 138人  
(女性 41人、29.7%  
若手 34人、24.6%)

27-2-7 助教 432人  
(女性 114人、26.4%  
若手 253人、58.6%)



※その他：助手（41人）

※各教員数に役員・教諭の数は含めない。休職者は含む。

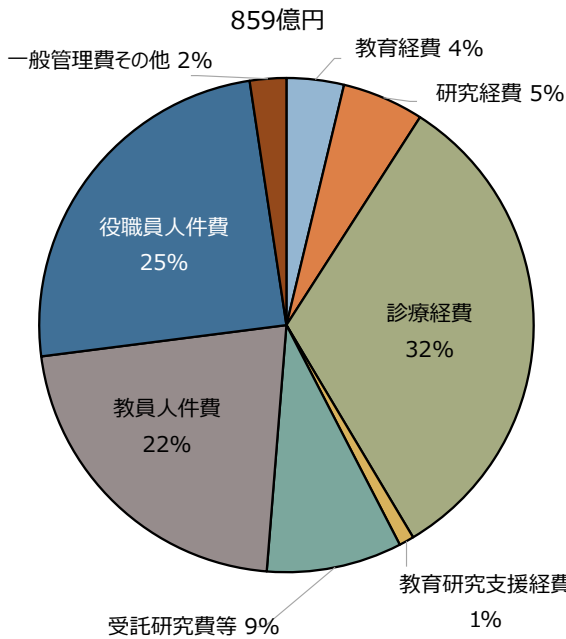
# 29. 財務

## 29-2 損益計算書の概要

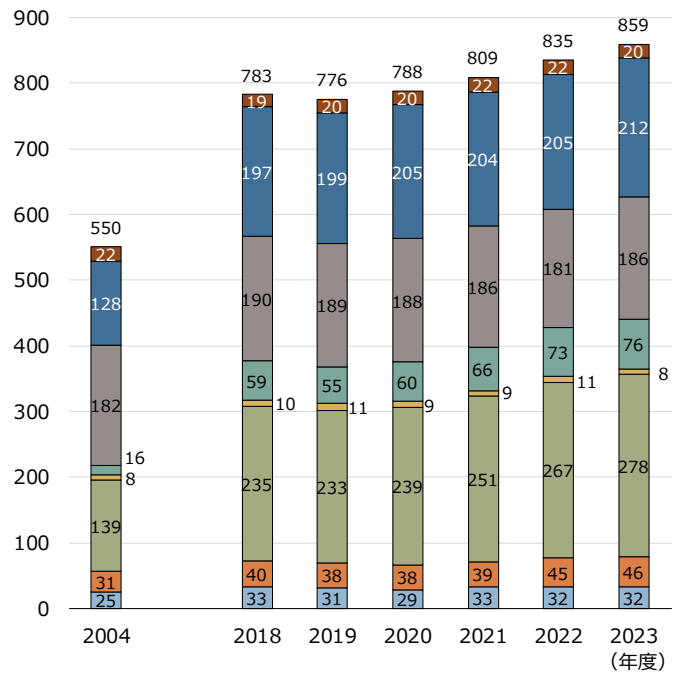
○ 2004年度と比較すると、附属病院収益の大幅な増加に伴い、診療経費や役職員人件費の規模も大きく増加している。



29-2-1 2023年度 経常費用の内訳

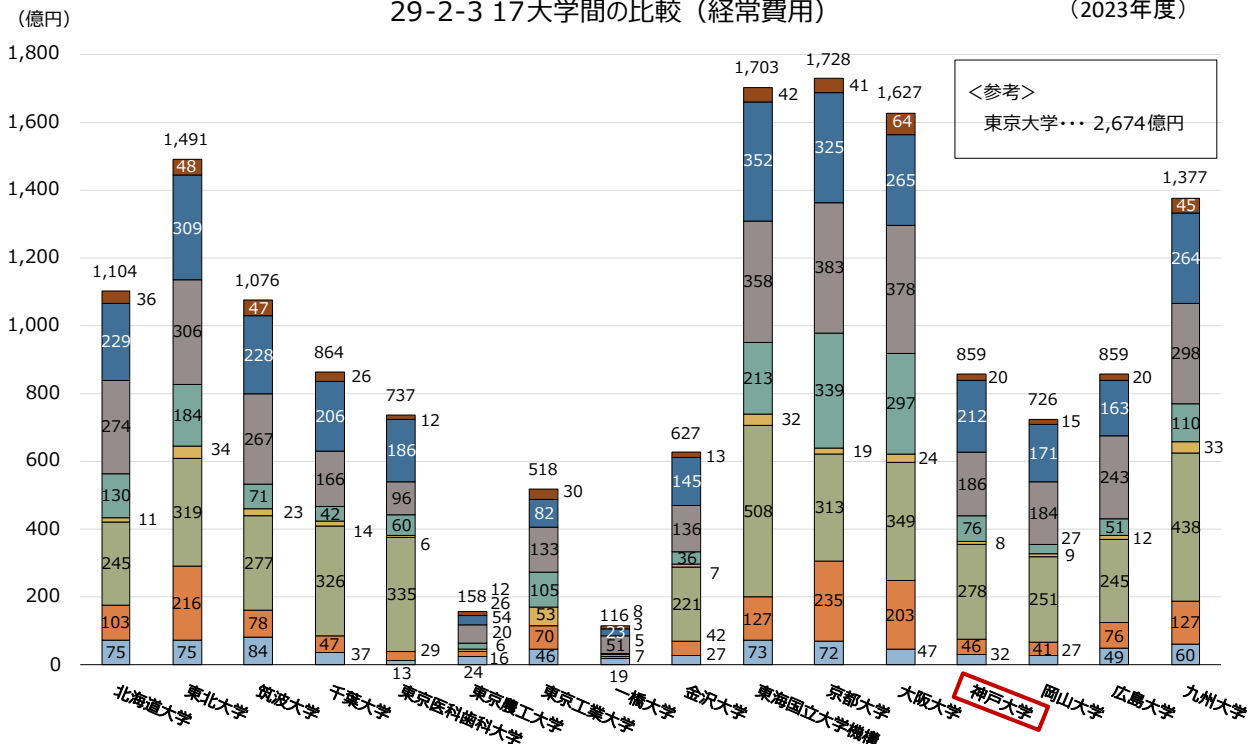


29-2-2 経常費用の推移 (億円)

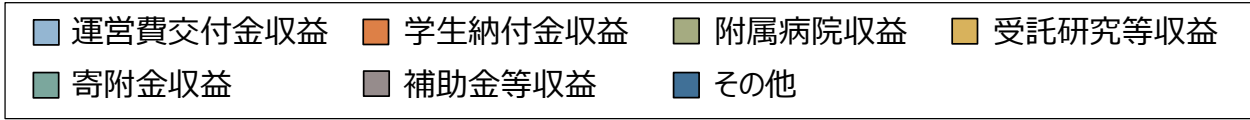


※小数第一位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が一致しないもの、また合計が100%にならないものもある。

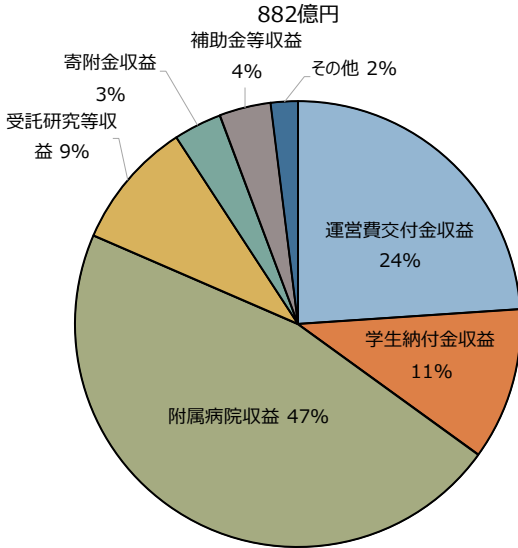
29-2-3 17大学間の比較 (経常費用) (2023年度)



○ 附属病院収益や受託研究等収益が増加していることに伴い、経常収益の規模は2004年度に比して1.5倍以上に増加している。

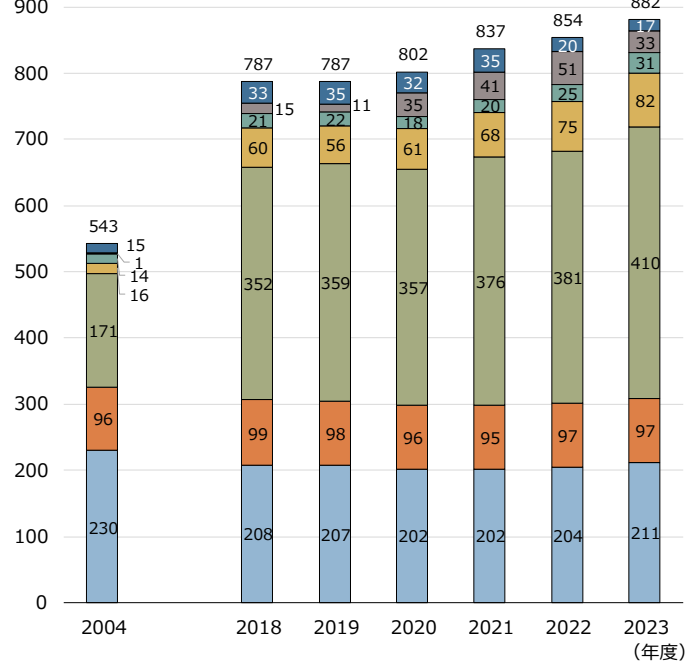


29-2-4 2023年度 経常収益の内訳

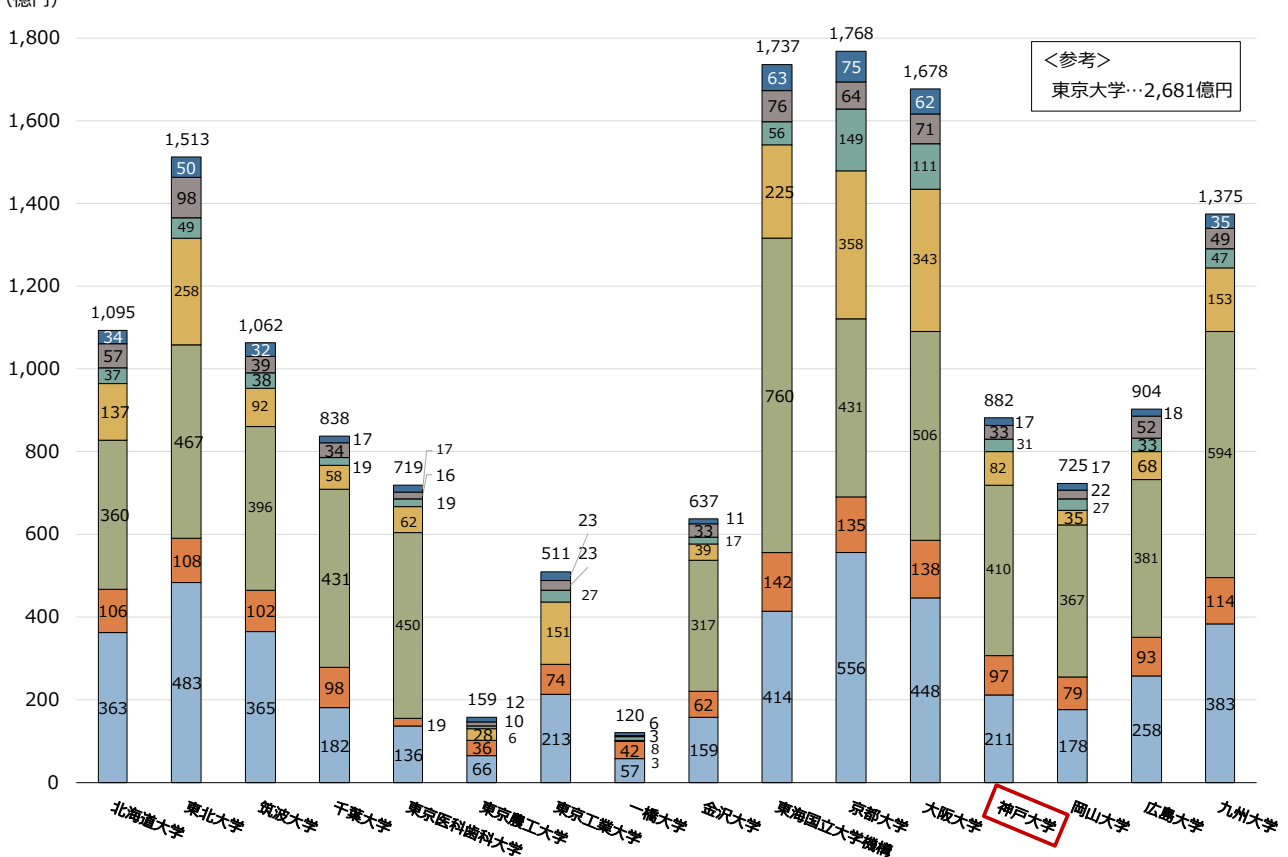


※小数第一位を四捨五入した数値を掲載しているため、合計が一致しないもの、また合計が100%にならないものもある。

29-2-5 経常収益の推移 (億円)



29-2-6 17大学間の比較 (経常収益) (億円)









**神戸大学企画部企画課**

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

TEL: (078) 803-5020